

For Customer in China

根据中华人民共和国信息产业部第39号令《电子信息产品污染控制管理办法》及标准中要求的“有毒有害物质或元素名称及含量”等信息，本产品相关信息请参考以下链接：

<http://pro.sony.com.cn>

SONY®

3-874-379-03(1)

Wireless Adapter

DWA-01D

お買い上げいただきありがとうございます。



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の
取り扱いかたを示してあります。**この取扱説明書をよくお読み
のうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、
いつでも見られるところに必ず保管してください。

取扱説明書 _____ **JP**

Operating Instructions _____ **GB**

Mode d'emploi _____ **FR**

Bedienungsanleitung _____ **DE**

Istruzioni per l'uso _____ **IT**

Manual de instrucciones _____ **ES**

お問い合わせは

「**ソニー業務用商品相談窓口のご案内**」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1



安全のために

ソニー製品は安全に十分に配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4～5 ページの注意事項をよくお読みください。

定期点検を実施する

5 年に 1 度くらいは内部の点検について、お買い上げ店またはソニーの業務用商品相談窓口にご相談ください。

故障したら使用を中止する

お買い上げ店またはソニーの業務用商品相談窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- 異常な音、におい、煙が出たら
- 落としたら



① DC 電源ケーブル、およびすべての接続ケーブルを抜く。

② お買い上げ店またはソニーの業務用商品相談窓口に修理を依頼する。

炎が出たら



DC 電源ケーブルを抜き、消火する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる場合があります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電



注意



指のケガに
注意

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

行為を禁止する記号



指示

目次

⚠ 警告	4
⚠ 注意	4
その他の安全上のご注意	5
概要	6
各部の名称と働き	6
前面 / 後面 / 側面	6
底面	7
取り付けと接続	9
レシーバー / チューナーユニットを取り付ける	9
カムコーダーへ取り付け / 取り外す	9
2台の DWA-01D を連結する	11
ブロックダイアグラム	12
故障かなと思ったら	13
使用上のご注意	15
使用・保管	15
お手入れ	15
主な仕様	15
保証書とアフターサービス	16
保証書	16
アフターサービス	16



下記の注意を守らないと、
火災や感電により死亡や大けがに
つながることがあります。



指示

指定の電圧および極性 で使用する

規定外の電圧および極性で
使用すると、火災の原因と
なることがあります。
この取扱説明書に記されて
いる電圧および極性で使
用してください（10 ページ参
照）。



指示

指定された DC 電源 ケーブルを使用する

指定以外の DC 電源ケーブ
ルを使用すると、火災や感
電の原因となります。



下記の注意を守らないと、
けがをしたり周辺の物品に**損害**を
与えることがあります。



禁止

雨のあたる場所や、油
煙、湯気、湿気、ほこ
りの多い場所では使用
しない

上記のような場所や、この
取扱説明書に記されている
仕様条件以外の環境で使
用すると、火災や感電の原因
となることがあります。



禁止

指定以外の金具、ネジ
は使わない

指定以外の金具やネジを使
用すると、火災や感電の原
因となることがあります。



指示

スロットインレシー
バー取り付け時には、
ネジを確実に締める

この取扱説明書に記載され
た方法（9 ページ参照）で
しっかり取り付けないと、
故障やけがの原因となるこ
とがあります。



指のケガに
注意

スロットインレシー
バー取り付け時には、
指挟みに注意する

注意を払わずに取り付けを
行くと、指を挟み、けがの
原因となります。



指示

使用時は周囲の状況に
注意をほう

周囲の状況を把握しないま
ま使用すると、事故やけが
などの原因となります。



注意

スロットインレシーバー挿入時には、異物混入がないかどうか確認する

異物が入ると、火災や感電の原因となることがあります。



禁止

DC 電源ケーブルを傷つけない

DC 電源ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- DC 電源ケーブルを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- DC 電源ケーブルを抜くときは、必ずコネクターを持って抜く。

万一、DC 電源ケーブルが傷んだら、ソニーの業務用商品相談窓口に交換をご依頼ください。



分解禁止

分解や改造をしない

分解や改造をすると、感電の原因となることがあります。



指示

電源の ON/OFF 時には、ヘッドホンのボリュームを絞る

電源の ON/OFF 時には大きな雑音が発生し、聴力に悪い影響を与えることがあります。

その他の安全上のご注意



警告

イヤホンやヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

概要

DWA-01D は、別売りのデジタルワイヤレスレシーバー DWR-S01D や UHF シンセサイザーチューナーユニット WRR-855 をソニー製カムコーダーに取り付けたり、ポータブルワイヤレスレシーバーとして使用するためのアダプターです。

豊富な音声出力

DWR-S01D の性能を十分に発揮することが出来る豊富な出力機能を搭載。アナログ出力だけでなく AES/EBU デジタル出力も装備。さらにワードシンク入力も装備し、さまざまなシステムへの対応が可能です。

モニター出力を装備

音声出力の簡易確認に便利なモニター出力を装備。

連結機構を採用

本機 2 台を付属の金具で連結し、それぞれに DWR-S01D を装着することにより、4 チャンネルレシーバーとして使用できます。

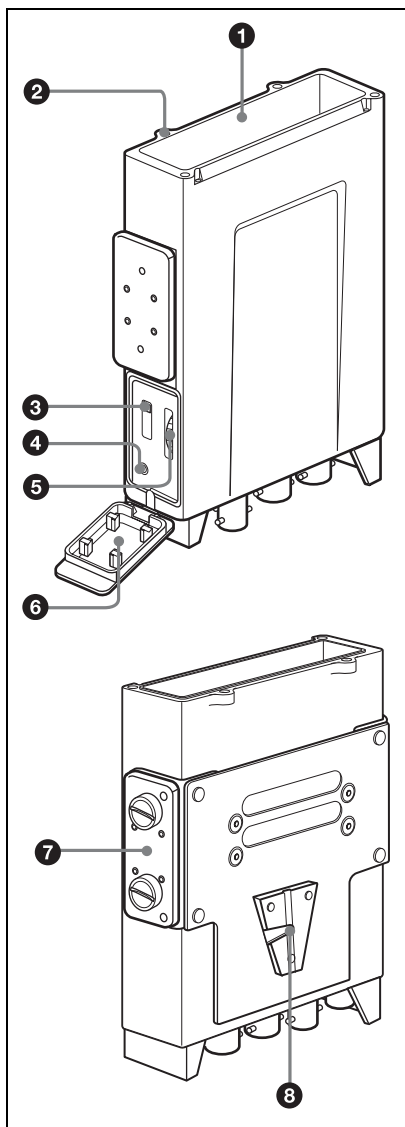
防滴構造

DWR-S01D や WRR-855 を本機に装着することにより、JIS 防滴Ⅱ型*の防滴構造になります。

* JIS 防滴Ⅱ型：鉛直方向から 15 度の範囲で落ちてくる水滴によって有害な影響のないもの。

各部の名称と働き

前面 / 後面 / 側面



① ワイヤレスレシーバースロット

別売りの DWR-S01D や WRR-855 を装着します。

- ◆ 装着方法については、「レシーバー / チューナーユニットを取り付ける」(9 ページ) をご覧ください。

② ワイヤレスレシーバー装着ネジ穴

装着したワイヤレスレシーバーと本機を固定します。

③ モニター出力音声切り換えスイッチ

PHONES 端子からの音声を選択します。

1 : OUTPUT1 端子の音声を L/R 両チャンネルに出力します。

1+2 : OUTPUT1 端子の音声と、アナログ出力に設定した場合の OUTPUT2 端子の音声をミックスし、L/R 両チャンネルに出力します。

2 : アナログ出力に設定した場合の OUTPUT2 音声を L/R 両チャンネルに出力します。WRR-855 装着時は、音声は出力されません。

ご注意

モニター出力の信号は OUTPUT1/2 端子へ出力されるアナログ信号を分岐して出力するため、DWR-S01D の ANALOG OUTPUT1 機能を使用して OUTPUT1 端子に出力する音声を変更した場合は、その設定に従って音声が出力されます。

④ PHONES (モニター出力) 端子 (3.5mmTRS ジャック、チップ : L、 リング : R、スリーブ : グランド)

ヘッドホンを接続します。出力される信号は、モニター出力音声切り換えスイッチによって選択できます。

⑤ モニター音量調整つまみ

モニター出力の音量を調整します。

⑥ 音声モニター部カバー

音声モニター部を保護するためのカバーです。ヘッドホンを使用しない場合は、カバーを閉めてご使用ください。

⑦ 連結金具

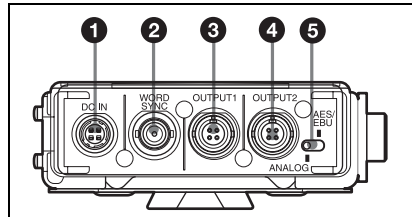
本機 2 台を連結するための固定金具です。

- ◆ 連結方法については、「2 台の DWA-01D を連結する」(11 ページ) をご覧ください。

⑧ V マウント金具

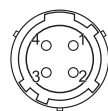
カムコーダーに取り付けるための金具です。

底面



① DC IN (外部電源入力) 端子 (4 ピン)

付属の DC 電源ケーブルを使って、カムコーダーなどの外部電源出力端子に接続します。DC10V から 17V までの電圧に対応します。



1:GND
2:NC
3:NC
4:+12V

② WORD SYNC (ワードシンク) 入力端子 (BNC タイプ)

外部からの同期信号を入力します。

DWR-S01D 装着時は、同期信号を入力することにより全体のオーディオシステムに同期させて使用することができます。

同期動作のためには、DWR-S01D の UTILITY メニューの SYNC SOURCE 画面で AUTO または EXTERNAL を選択します。

WRR-855 装着時は機能しません。

- ◆ 同期信号の対応周波数については、DWR-S01D の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

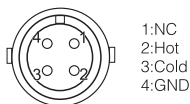
DWR-S01D 側で 75Ω 終端を行った場合でも、電源を切っている間はハイインピーダンス入力になります。

③ OUTPUT1 (アナログ音声出力) 端子 (4 ピン)

バランスのアナログ音声信号を出力します。

DWR-S01D 装着時は、出力するチューナーを DWR-S01D の UTILITY メニューで選択できます。工場出荷時は TUNER 1 の音声出力されます。

WRR-855 装着時は、この端子からのみ音声信号が出力されます。



④ OUTPUT2 (アナログ / デジタル音声出力) 端子 (4 ピン)

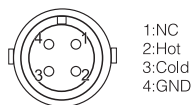
DWR-S01D 装着時、バランスのアナログ音声信号または AES3 フォーマットの

デジタル音声信号を出力します。

ANALOG AES/EBU 切り換えスイッチで出力方式を選択できます。

ANALOG AES/EBU 切り換えスイッチが ANALOG に設定されている場合は、TUNER2 の音声出力されます。

WRR-855 装着時には機能しません。



⑤ ANALOG AES/EBU 切り換えスイッチ

DWR-S01D 装着時、OUTPUT2 端子から出力する信号を選択します。

ANALOG : バランスの音声信号が出力されます。

AES/EBU : AES3 フォーマットのデジタル音声信号が出力されます。

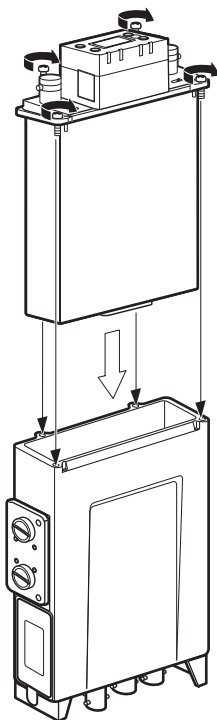
WRR-855 装着時には機能しません。

取り付けと接続

レシーバー / チューナーユニットを取り付ける

本機のワイヤレスレシーバースロットに DWR-S01D や WRR-855 を取り付けます。

- 1 スロット内部の D-Sub15 ピン端子とレシーバー / チューナーユニットの D-Sub15 ピン端子の方向を合わせて、しっかり奥まで挿入する。



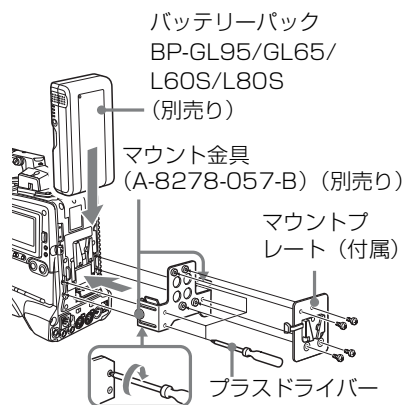
- 2 ワイヤレスレシーバー装着ネジ（4 か所）をドライバーで締める。

ご注意

4 か所のネジをしっかりと締めていることを確認してください。ネジが緩んでると、JIS 防滴Ⅱ型の性能が保てなかったり、振動などにより動作不良の原因になります。

カムコーダーへ取り付け / 取り外す

本機を使用して、ワイヤレスレシーバーをソニー製カムコーダーの背面に装着できます。装着するには別売りのマウント金具（A-8278-057-B）と、本機に付属のマウントプレートが必要です。マウントプレートから本機を外すには、プレートの着脱レバーを押します。



電源を接続する

付属の DC 電源ケーブルで、本機の DC IN 端子とカムコーダーの DC OUT 端子を接続します。

オーディオケーブルを接続する

アナログオーディオのみのカムコーダーの場合

付属のオーディオケーブルで、本機の OUTPUT1/2 端子とカムコーダーの AUDIO IN 端子を接続します。

デジタルオーディオ入力に対応したカムコーダーの場合

本機の ANALOG AES/EBU 切り換えスイッチを AES/EBU に設定し、本機の OUTPUT2 端子とカムコーダーの AUDIO IN 端子を付属のオーディオケーブルで接続します。このときカムコーダーの AUDIO IN 端子の設定を AES/EBU にしてください。

ワードクロックシンクとオーディオの接続

DWR-S01D を装着した本機と他の機種をデジタルオーディオ接続して正しく運用するためには、本機の AES/EBU 出力を接続する機種にサンプリングレートコンバーターが搭載されているか、本機の WORD SYNC 入力端子にマスターワードクロック信号を入力して同期する必要があります。

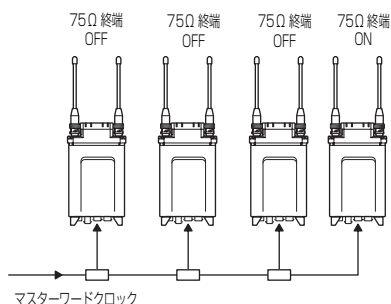
マスタークロック信号を入力して同期するシステムには、次の 2 種類があります。

システム例 1

マスターワードクロック信号を T 型 BNC 分岐端子で分配するシステムです。いずれか一台を終端設定する必要があります。

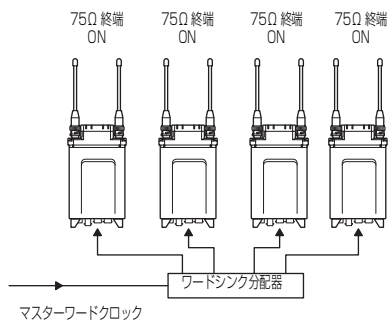
DWR-S01D で終端設定することも可能です。

- ◆ 終端設定の方法については、DWR-S01D の取扱説明書をご覧ください。



システム例 2

マスターワードクロック信号を分配器で分配し、それぞれの機器に接続するシステムです。全ての機器を終端設定します。

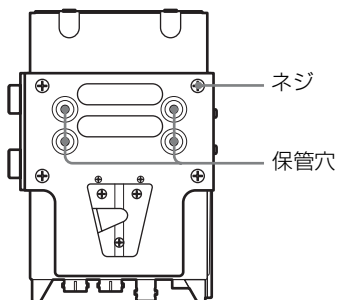


2台の DWA-01D を連結する

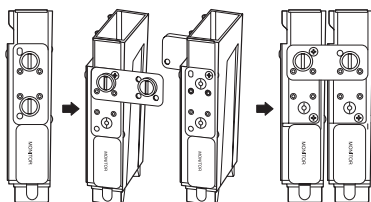
DWR-S01D を装着した本機 2 台を連結し、4 チャンネルワイヤレスレシーバーとして使用することができます。

- 1 4 か所のネジを外し、V マウント金具を取り外す。

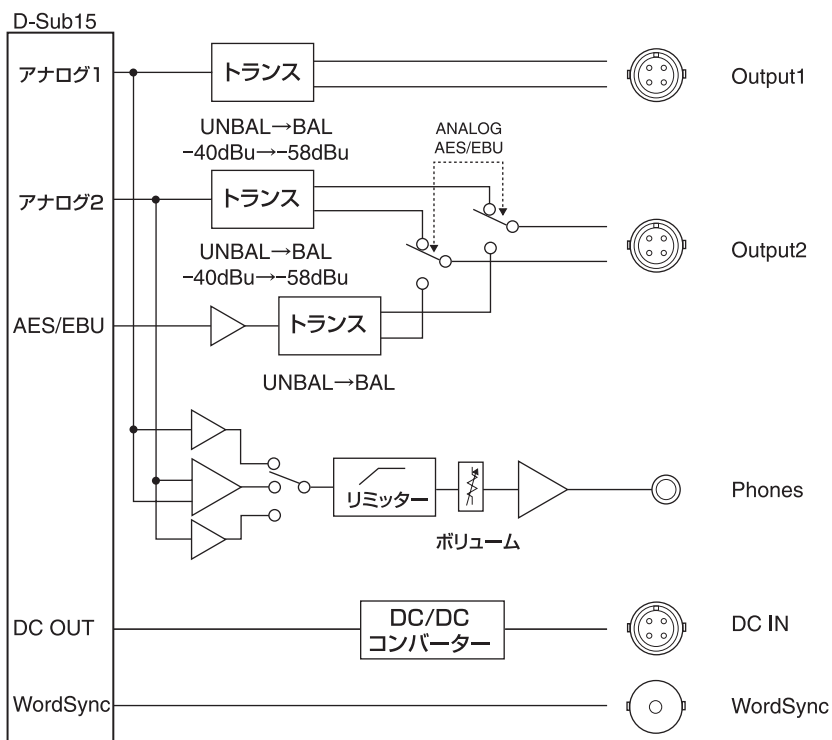
外したネジは保管穴に取り付けておいてください。



- 2 連結金具のネジを緩めて外す。
- 3 外した金具を 90 度回転させ、金具の穴と本体の突起を合わせて再度本体に取り付ける。
- 4 2 台目の本機でも手順 1 ～ 3 を行う。
- 5 2 台の本機を組み合わせ、金具のネジを締めて固定する。



ブロックダイヤグラム



故障かなと思ったら

修理に出す前に、もう一度点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にお問い合わせください。

症状	原因	対策
DWR-S01D または WRR-855 の電源が入らない。	DWR-S01D または WRR-855 が本機にしっかり装着されていない。	奥までしっかり装着し、レシーバーの装着ネジでしっかり固定してください。
アナログ接続時、 OUTPUT2 端子からノイズが発生する。	ANALOG AES/EBU 切り換えスイッチが AES/EBU 側になっている。	ANALOG AES/EBU 切り換えスイッチを ANALOG 側にしてください。
アナログ接続時、 OUTPUT2 端子から音が出ない。	DWR-S01D のチューナー 2 側の電源が入っていない。または WRR-855 が装着されている。	OUTPUT2 端子からはチューナー 2 の音声出力されるのでチューナー 2 の電源を入れてください。WRR-855 はシングルチャンネルレシーバーのため、OUTPUT2 端子からは音声出力しません。
デジタル接続時、 OUTPUT2 端子から音が出ない。	ANALOG AES/EBU 切り換えスイッチが ANALOG 側になっている。	ANALOG AES/EBU 切り換えスイッチを AES/EBU 側にしてください。
デジタル接続時、接続した機器の音声にノイズが入る。	本機と接続先の機器が同期運転できていない。	接続先の機器が非同期入力（サンプリングレートコンバーター入力）に対応していない場合、ワードクロックで同期運転する必要があります。
	WORD SYNC 端子が 75Ω 終端されていない。	本機がエンドデバイスになっている場合や、ワードクロックマスターに本機が 1 台だけ接続されている場合は、DWR-S01D のユーティリティメニューで 75Ω 終端する必要があります。

症状	原因	対策
モニター出力端子から音がでない。	モニター音量調整つまみが絞られている。	音量を調整してください。
	モニター出力音声切り換えスイッチで音の出ないチューナーを選択している。	DWR-S01D の電源スイッチを確認してください。 WRR-855 はシングルチャンネルレシーバーのため、チューナー 1 側のみの音声出力になります。
モニター出力音声切り換えスイッチを 1 に設定しているのにチューナー 2 の音が混ざって聞こえる。	DWR-S01D の ANALOG OUTPUT1 機能が RX1+2 に設定されている。	RX1 に設定してください。 RX1+2 に設定されていると、モニター出力にチューナー 1 とチューナー 2 の音声混ざって出力されます。

使用上のご注意

使用・保管

- 本機は周囲温度 0℃～50℃ の範囲で動作します。
- 本機を電力機器（回転機、変圧器、調光器等）に近接して使用すると、磁気誘導を受けることがありますので、できるだけ離して使用してください。

お手入れ

- 水分やはこりの多い所、活性ガスにさらされる所で使用したあとは、早めにコネクター部や本機表面のお手入れを行ってください。お手入れを怠ったり、このような場所で長時間使用したりすると、機器の寿命を縮めるおそれがありますので、ご注意ください。
- 表面やコネクター部の汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。シンナーやベンジンなどの薬品類は、表面の仕上げをいためますので使わないでください。

主な仕様

オーディオ部

出力端子 SMC9-4S（凹）
(OUTPUT1 /
OUTPUT2)

アナログ出力インピーダンス
150Ω 以下

AES/EBU 出力インピーダンス
110Ω

WORD SYNC 入力

BNC-R、75Ω（装着
した DWR-S01D に
て終端時）

モニター出力端子

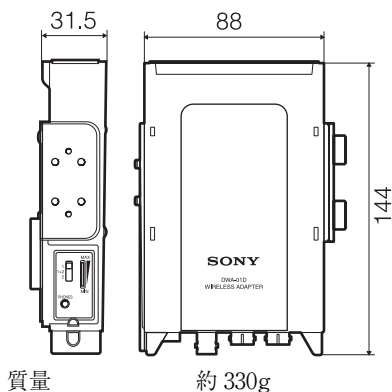
φ3.5mmTRS ジャック

モニター出力レベル

50mW（16Ω 負荷、
T.H.D = 1%時）

一般

定格電源 DC 12V
動作電圧 DC 10～17V
許容動作温度 0℃～+50℃
許容保存温度 -20℃～+60℃
外形寸法図（単位：mm）



付属品 DC 電源ケーブル (1)
マウントプレート (1)
オーディオケーブル
(2)
保証書 (1)
取扱説明書 (1)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますがご了承ください。

お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定の事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合、ご要望により有料修理させていただきます。

保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な点は、お近くのソニー営業所にお問い合わせください。

WARNING

Excessive sound pressure from earphones and headphones can cause hearing loss. In order to use this product safely, avoid prolonged listening at excessive sound pressure levels.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

For the customers in the U.S.A.

If you have any questions about this product, you may call;

*Sony Customer Information Service Center
1-800-222-7669 or
<http://www.sony.com/>*

Declaration of Conformity

Trade Name: SONY
Model No.: DWA-01D
Responsible Party: Sony Electronics Inc.
Address: 16530 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone No.: 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

All interface cables used to connect peripherals must be shielded in order to comply with the limits for Part 15 of FCC Rules.

For the customers in Canada

Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

For the customers in Europe

This product with the CE marking complies with the EMC Directive issued by the Commission of the European Community. Compliance with this directive implies conformity to the following European standard:

- EN301489-1/9/17:

Electromagnetic compatibility and Radio spectrum Matters (ERM)

Electromagnetic Compatibility (EMC)

This product is intended for use in the following Electromagnetic Environments: E1 (residential), E2 (commercial and light industrial), E3 (urban outdoors), E4 (controlled EMC environment, ex. TV studio).

The manufacturer of this product is Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japan.

The Authorized Representative for EMC and product safety is Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany. For any service or guarantee matters please refer to the addresses given in separate service or guarantee documents.

Table of Contents

Features19

Parts identification19

 Front/rear/side19

 Bottom20

Attachment and connections22

 Attaching the receiver/tuner unit22

 Attaching to/detaching from the camcorder22

 Combining two DWA-01D adapters23

Block diagram 25

Troubleshooting 26

Important notes on operation28

 Notes on using the adapter28

 On cleaning28

Specifications28

Features

The DWA-01D wireless adapter allows the optional DWR-S01D digital wireless receiver or the WRR-855 UHF synthesizer tuner unit to be rear-mounted on Sony camcorders. In combination with the DWR-S01D or WRR-855, the DWA-01D can also work as a portable wireless receiver.

Wide array of audio output

To draw its full performance, the DWA-01D comes equipped with a wide range of interfaces. One of the analog audio output connectors can be set to output the AES/EBU digital format signal. A word sync input connector is provided for diverse operational needs.

Monitor output

A monitor output connector is provided to offer easy monitoring of the audio output.

Unique joint mechanism

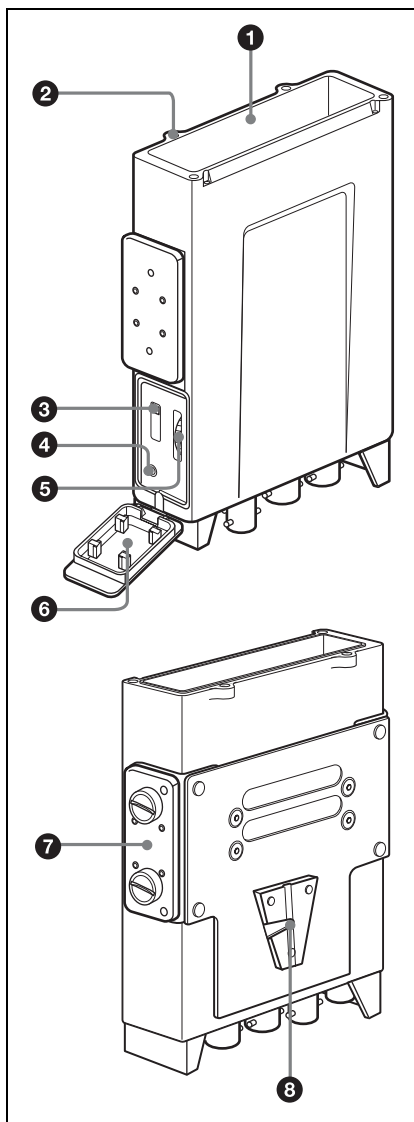
The DWA-01D is equipped with a joint bracket that allows two DWA-01D adapters to be easily combined. This is particularly convenient when two pairs of the DWR-S01D and DWA-01D are used at the same time as a four-channel receiver system.

Weatherproof structure

By properly mounting the DWR-S01D or WRR-855 on the DWA-01D, a weatherproof structure is obtained.

Parts identification

Front/rear/side



❶ Wireless receiver slot

Insert the optional DWR-S01D or WRR-855 here.

For details on how to attach the receiver or tuner unit to the DWA-01D, see “Attaching the receiver/tuner unit” on page 22.

❷ Wireless receiver screw holes

Run in the mounting screws to secure the receiver/tuner unit.

❸ Monitor output selector

Selects the audio output from the PHONES connector.

1: Outputs the audio from the OUTPUT1 connector to the L/R channels.

1+2: The audio from the OUTPUT1 connector is mixed with the audio from the OUTPUT2 connector (only when the OUTPUT2 connector is set to output analog signal) and output to the L/R channels.

2: Outputs the audio from the OUTPUT2 connector (only when the OUTPUT2 connector is set to output analog signal) to the L/R channels. When the WRR-855 is attached, no audio is output from the PHONES connector.

Note

Monitor output is split from the analog signal output to the OUTPUT1/2 connectors. When audio that is output to the OUTPUT1 connector is changed on the DWR-S01D using the ANALOG OUTPUT1 function, monitor output changes accordingly.

❹ PHONES (monitor output) connector (3.5 mm, TRS jack, tip: L, ring: R, sleeve: ground)

Connect the headphones here. Select the output signal using the monitor output selector.

❺ Monitor level control

Adjusts the monitor output level.

❻ Audio monitor section cover

This is a cover for the jack and controls of the audio monitor section. When you do not use the headphones, close this cover.

❼ Joint bracket

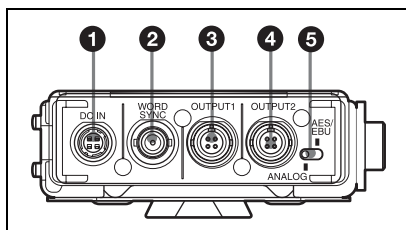
Combines two DWA-01D adapters.

For details on how to combine two DWA-01D adapters, see “Combining two DWA-01D adapters” on page 23.

❽ V-shaped mount bracket

This is a bracket used for attaching to the camcorder.

Bottom



❶ DC IN (external power input) connector (4-pin)

Connect to the external power output connector of the camcorder using the supplied DC power cable. This connector accepts the power voltage between 10 V DC and 17 V DC.



1:GND
2:NC
3:NC
4:+12V

❷ WORD SYNC (word sync input) connector (BNC type)

Accepts external sync signal.

When the DWR-S01D is attached and the sync signal is input, the DWR-S01D can be operated in synchronization with the whole audio system. In order for the DWR-S01D

to operate in synchronization, select “AUTO” or “EXTERNAL” on the SYNC SOURCE indication of the UTILITY menu of the DWR-S01D.

Note that this connector does not work when the WRR-855 is attached.

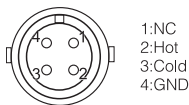
For details on the frequency of the sync signal, refer to the Operating Instructions supplied with the DWR-S01D.

Note

Even when the 75-ohm termination has been added on the DWR-S01D, this connector still works as the high-impedance input connector while the DWR-S01D is turned off.

3 OUTPUT1 (analog audio output) connector (4-pin)

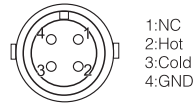
Outputs balanced analog audio signal. When the DWR-S01D is attached, audio from the tuner 1 or 2 can be selected by using the UTILITY menu of the DWR-S01D. The output from this connector is factory-set to the audio from the tuner 1. When the WRR-855 is attached, audio is output from this connector only.



4 OUTPUT2 (analog/digital audio output) connector (4-pin)

When the DWR-S01D is attached, this connector outputs balanced analog audio signal or AES3-format digital audio signal. Output signal can be selected using the ANALOG AES/EBU selector. When this selector is set to ANALOG, audio from the tuner 2 is output.

Note that this connector does not work when the WRR-855 is attached.



5 ANALOG AES/EBU selector

When the DWR-S01D is attached, this selector determines the signal output from the OUTPUT2 connector.

ANALOG: Balanced analog audio signal is output.

AES/EBU: AES3-format digital audio signal is output.

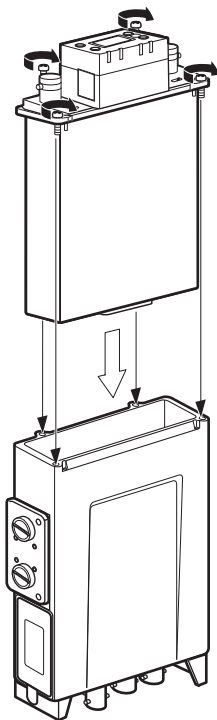
Note that this selector does not work when the WRR-855 is attached.

Attachment and connections

Attaching the receiver/tuner unit

Insert the DWR-S01D or WRR-855 into the wireless receiver slot.

- 1 Insert the receiver/tuner unit into the wireless receiver slot after observing the direction of the D-sub 15-pin connector inside the slot and that of the receiver/tuner unit.



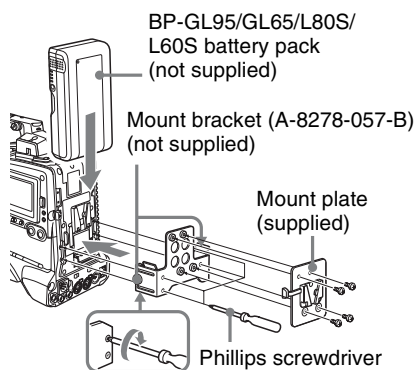
- 2 Fasten four mounting screws of the receiver/tuner unit with a screwdriver.

Note

If any of the screws are loose, weatherproof structure may not be obtained or malfunction due to vibration may occur.

Attaching to/detaching from the camcorder

Use the DWA-01D to mount the wireless receiver on the rear of the Sony camcorder. In order to do so, an optional mount bracket (A-8278-057-B) and the mount plate supplied with the DWA-01D are required. To detach the DWA-01D from the mount plate, push the release lever on the mount plate.



To connect the power cable

Using the DC power cable supplied with the DWA-01D, connect the DC IN connector to the DC OUT connector of the camcorder.

To connect the audio cables

For the camcorder that accepts analog audio only

Use the audio cables supplied with the DWA-01D to connect the OUTPUT1 and 2

connectors to the AUDIO IN connectors of the camcorder.

For the camcorder that accepts digital audio

Set the ANALOG AES/EBU selector to AES/EBU, and connect the OUTPUT2 connector to the AUDIO IN connector of the camcorder using an audio cable supplied with the DWA-01D. Be sure to set the camcorder so that the AUDIO IN connector accepts AES/EBU digital audio signal.

On connecting word clock sync signal and digital audio signal

The DWR-S01D attached to the DWA-01D and the device connected to the DWA-01D through the digital audio interface can be operated properly, under either of the following conditions:

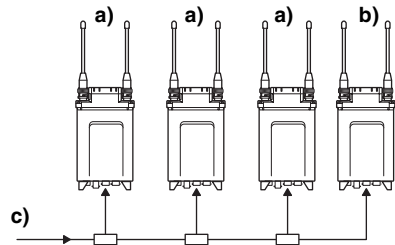
- The device that is connected to the OUTPUT2 connector of the DWA-01D is equipped with a sampling rate converter.
- The DWR-S01D is synchronized with the device that is connected to the DWA-01D using the master word clock signal input to the WORD SYNC connector of the DWA-01D.

There are two types of systems for synchronization using the master word clock signal.

System example 1

The master word clock signal is split using the T-shaped BNC splitter. One of the devices including the DWR-S01D must be terminated.

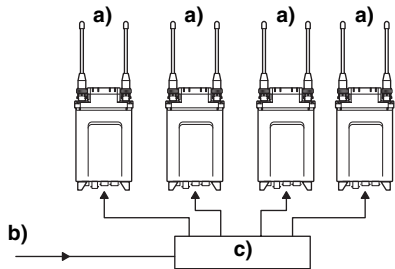
For details on how to terminate the word sync signal on the DWR-S01D, refer to the Operating Instructions supplied with the DWR-S01D.



- a) 75-ohm termination setting: OFF
- b) 75-ohm termination setting: ON
- c) Master word clock signal

System example 2

The master word clock signal is supplied to each device using the distributor. All the devices must be terminated.



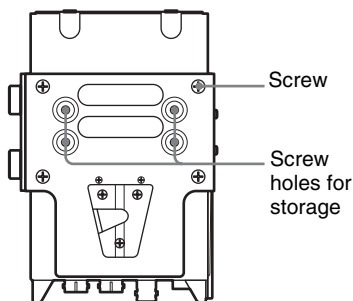
- a) 75-ohm termination setting: ON
- b) Master word clock signal
- c) Word sync signal distributor

Combining two DWA-01D adapters

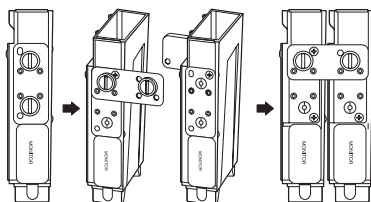
Two DWA-01D adapters, each of which a DWR-S01D is attached, can be combined to make a four-channel wireless receiver.

- 1 Remove four screws from the V-shaped mount bracket and detach the bracket.

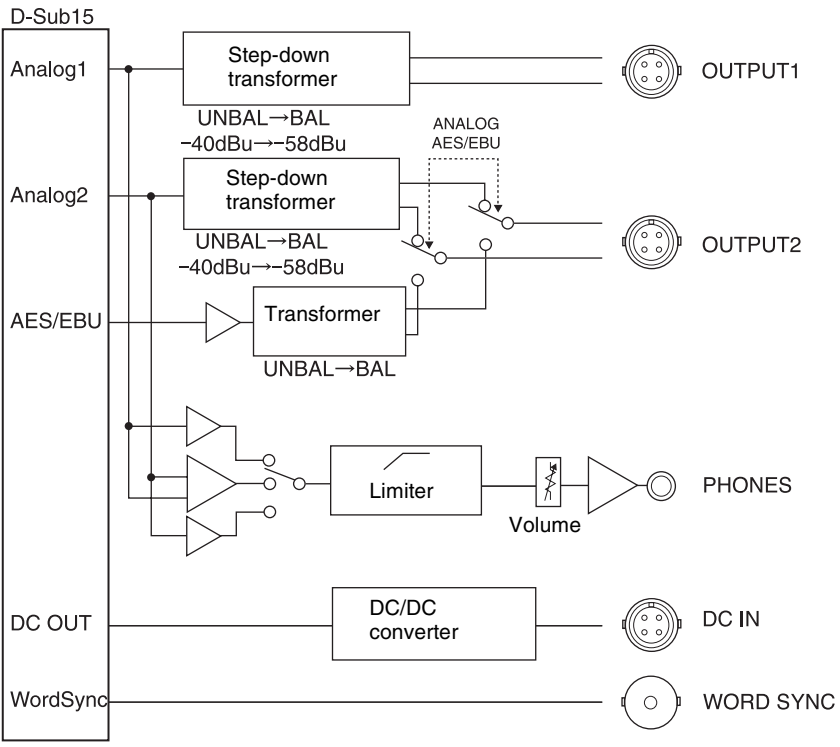
Keep the removed screws in the screw holes on the bracket for storage.



- 2** Loosen the screws on the joint bracket to remove it from the adapter.
- 3** Turn the joint bracket 90 degrees and reattach the bracket to the adapter by engaging two holes near the left screw of the bracket with two projections at the side of the adapter.
- 4** Do step **1** to **3** on the other adapter.
- 5** Place the adapters so that they show the same side to you. Then, engage the two holes near the right screw of the bracket with two projections at the side of the other adapter. Do the same on the other side, using the bracket on the other adapter. And then, fasten the screws on the brackets to secure the two adapters with each other.



Block diagram



Troubleshooting

If you encounter a problem using this adapter, use the following checklist to find a solution. For any problems with the transmitter or receiver, refer to the operating instructions of the respective device. If the problem persists, consult your Sony dealer.

Symptom	Meanings	Remedy
The DWR-S01D or the WRR-855 does not turn on.	The DWR-S01D or the WRR-855 is not correctly inserted into the slot of the camcorder or this adapter.	Insert the DWR-S01D or the WRR-855 until it is firmly and completely in, and then secure it with the mounting screws.
There is noise in the analog signal output from the OUTPUT2 connector when the adapter is connected to the device that accepts the analog signal only.	The ANALOG AES/EBU selector is set to AES/EBU.	Set the ANALOG AES/EBU selector to ANALOG.
No signal is output from the OUTPUT2 connector when the adapter is connected to the device that accepts the analog signal only.	The tuner 2 of the DWR-S01D is not turned on.	Turn on the tuner 2 of the DWR-S01D.
	The WRR-855 is attached to the adapter.	The WRR-855 is a single-channel receiver. Thus, there is no signal output from the OUTPUT2 connector.
No signal is output from the OUTPUT2 connector when the adapter is connected to the device that accepts the digital signal.	The ANALOG AES/EBU selector is set to ANALOG.	Set the ANALOG AES/EBU selector to AES/EBU.

Symptom	Meanings	Remedy
There is noise in the audio output from the digital device that is connected to the adapter.	The DWR-S01D inserted in the adapter and the digital device that is connected to the adapter are not in synchronization.	If the connected device is not compatible with the asynchronous input (i.e., the sampling rate converter is not equipped), use the word clock signal to synchronize the device.
	The WORD SYNC connector is not 75-ohm terminated.	When the DWR-S01D that is inserted in the adapter is the end device or when the master word clock signal is input to this adapter only, add the 75-ohm termination to the WORD SYNC connector by using the UTILITY menu of the DWR-S01D.
There is no audio output to the PHONES connector.	The monitor level control is turned down.	Adjust the monitor level by using the monitor level control of the adapter.
	The tuner that is currently turned off is selected by the monitor output selector.	Check the POWER switch for the corresponding tuner of the DWR-S01D.
	The monitor output selector is set to 2 when the WRR-855 is attached to the adapter.	The WRR-855 is a single-channel receiver. Thus, no audio is output when the monitor output selector is set to 2.
When the monitor output selector is set to 1, audio from the tuner 2 is mixed with the audio from the tuner 1.	"RX1+2" is selected on the ANALOG OUTPUT1 function of the DWR-S01D.	On the DWR-S01D, select "RX1" on the ANALOG OUTPUT1 function of the UTILITY menu. When "RX1+2" is selected, audio from the tuner 1 and 2 are mixed regardless of the monitor output selection.

Important notes on operation

Notes on using the adapter

- The Digital Wireless Microphone System product must be used within a temperature range of 0°C to 50°C (32°F to 122°F).
- Operating the adapter near electrical equipment (motors, transformers, or dimmers) may cause it to be affected by electromagnetic induction. Keep the adapter as far from such equipment as possible.

On cleaning

- If the adapter is used in a very humid or dusty place or in a place subject to an active gas, clean its surface as well as the connectors with a dry, soft cloth soon after use. Lengthy use of the adapter in such places or not cleaning it after its use in such places may shorten its life.
- Clean the surface and the connectors of the adapter with a dry, soft cloth. Never use thinner, benzene, alcohol or any other chemicals, since these may mar the finish.

To prevent electromagnetic interference from portable communication devices

The use of portable telephones and other communication devices near the DWA-01D may result in malfunction and interference with audio signals. It is recommended that portable communication devices near the DWA-01D be turned off.

Specifications

Audio section

Audio output connector

SMC9-4S (female) (OUTPUT1/
OUTPUT2)

Analog output impedance

150 ohms or less

AES/EBU output impedance

110 ohms

WORD SYNC input

BNC-R, 75 ohms (when the DWR-
S01D is attached to the adapter
and 75-ohm termination is
added)

Monitor output

ϕ 3.5 mm TRS jack

Monitor output level

50 mW (16-ohm load, at T.H.D =
1%)

General

Power requirements

12 V DC

Operating voltage

10 V DC to 17 V DC

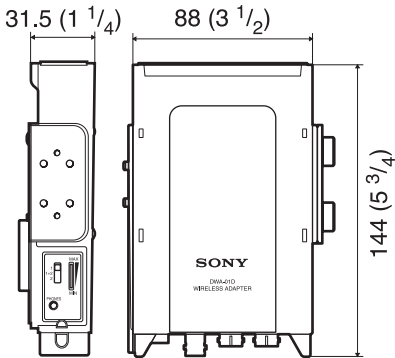
Operating temperature

0°C to +50°C (+32°F to +122°F)

Storage temperature

-20°C to +60°C (-4°F to +140°F)

Dimensions (unit: mm (inches))



Mass Approx. 330 g (11.6 oz)

Supplied accessories

- DC power cable (1)
- Mount plate (1)
- Audio cable (2)
- Operating Instructions (1)
- Warranty booklet (1)

Design and specifications are subject to change without notice.

Note

Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.

AVERTISSEMENT

Une pression acoustique excessive en provenance des écouteurs ou du casque peut provoquer une baisse de l'acuité auditive. Pour utiliser ce produit en toute sécurité, évitez l'écoute prolongée à des pressions sonores excessives.

Pour les utilisateurs au Canada

L'utilisation doit répondre aux deux conditions suivantes : (1) ce matériel ne doit pas provoquer de brouillage et (2) il doit accepter tout brouillage, même celui qui est susceptible d'affecter son fonctionnement.

Pour les clients en Europe

Ce produit portant la marque CE est conforme à la Directive sur la compatibilité électromagnétique (EMC) émise par la Commission de la Communauté européenne.

La conformité à cette directive implique la conformité à la norme européenne suivante :

- EN301489-1/9/17:
Questions de compatibilité
électromagnétique et de spectre
radioélectrique (ERM)
Compatibilité électromagnétique (EMC)

Ce produit est prévu pour être utilisé dans les environnements électromagnétiques suivants : E1 (résidentiel), E2 (commercial et industrie légère), E3 (urbain extérieur) et E4 (environnement EMC contrôlé, ex. studio de télévision).

Le fabricant de ce produit est Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japon.

Le représentant autorisé pour EMC et la sécurité des produits est Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne. Pour toute question concernant le service ou la garantie, veuillez consulter les adresses indiquées dans les documents de service ou de garantie séparés.

Table des matières

Caractéristiques	32
Identification des parties	32
Avant/arrière/côté	32
Dessous	33
Fixation et raccordements	35
Fixation de récepteur/du tuner	35
Fixation/retrait du caméscope	35
Combinaison de deux adaptateurs DWA-01D	36
Schéma fonctionnel.....	38
Dépannage	39
Remarques importantes sur le fonctionnement	41
Remarques sur l'utilisation de l'adaptateur	41
A propos du nettoyage	41
Spécifications	42

Caractéristiques

L'adaptateur sans fil DWA-01D permet au récepteur numérique sans fil optionnel DWR-S01D ou au tuner synthétisé UHF WRR-855 d'être monté à l'arrière des caméscopes Sony. Combiné au DWR-S01D ou au WRR-855, le DWA-01D peut aussi fonctionner comme récepteur sans fil portable.

Grand choix de sorties audio

Pour atteindre une performance optimale, le DWA-01D est équipé d'une grande variété d'interfaces. L'un des connecteurs de sortie audio analogique peut être réglé de façon à émettre un signal au format numérique AES/EBU. Un connecteur d'entrée word sync est fourni à des fins d'utilisation diverses.

Sortie de contrôle

L'unité est équipée d'un connecteur de sortie de contrôle afin de permettre un contrôle facile de la sortie audio.

Mécanisme unique d'assemblage

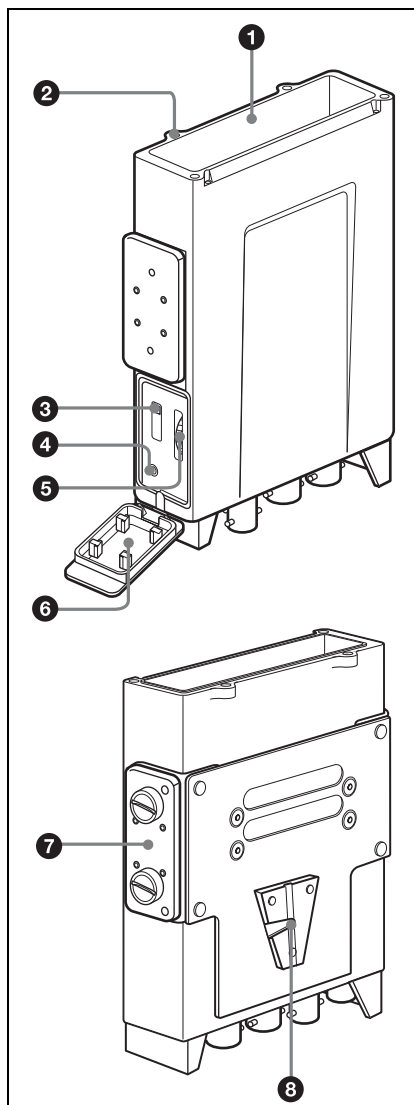
Le DWA-01D est équipé d'un support d'assemblage permettant aux deux adaptateurs DWA-01D d'être facilement combinés. Cela est particulièrement pratique lorsque deux paires composées du DWR-S01D et du DWA-01D sont utilisées simultanément en tant que système de réception à quatre canaux.

Structure imperméable

En montant correctement le DWR-S01D ou le WRR-855 au DWA-01D, vous obtenez une structure imperméable.

Identification des parties

Avant/arrière/côté



❶ Logement du récepteur sans fil

Insérez ici le DWR-S01D ou le WRR-855 optionnel.

Pour en savoir plus sur la fixation du récepteur ou du tuner sur le DWA-01D, consultez « Fixation de récepteur/du tuner » à la page 35.

❷ Orifices pour vis du récepteur sans fil

Faites-y passer les vis de montage pour bien fixer le récepteur/le tuner.

❸ Sélecteur de sortie de contrôle

Sélectionne la sortie audio du connecteur PHONES.

1 : émet l'audio du connecteur OUTPUT1 vers les canaux L/R (de gauche et de droite).

1+2 : l'audio du connecteur OUTPUT1 est mélangé à l'audio du connecteur OUTPUT2 (uniquement lorsque le connecteur OUTPUT2 est réglé pour émettre un signal analogique) et émis vers canaux L/R.

2 : émet l'audio du connecteur OUTPUT2 (uniquement lorsque le connecteur OUTPUT2 est réglé pour émettre un signal analogique) vers les canaux L/R. Lorsque le WRR-855 est fixé, il n'y a aucune sortie audio du connecteur PHONES.

Remarque

La sortie de contrôle est répartie de la sortie de signal analogique aux connecteurs OUTPUT1/2. Lorsque l'audio émis par le connecteur OUTPUT1 est modifié sur le DWR-S01D à l'aide de la fonction ANALOG OUTPUT1, la sortie moniteur change en conséquence.

❹ Connecteur PHONES (sortie de contrôle) (3,5 mm, prise TRS, pointe : L, anneau : R, corps : masse)

Raccordez ici le casque. Sélectionnez le signal de sortie à l'aide du sélecteur de sortie de contrôle.

❺ Commande du niveau de contrôle

Ajuste le niveau de sortie de contrôle

❻ Cache de la section de contrôle audio

Il s'agit du cache de la prise et des commandes de la section de contrôle audio. Lorsque vous n'utilisez pas le casque, fermez ce cache.

❼ Support d'assemblage

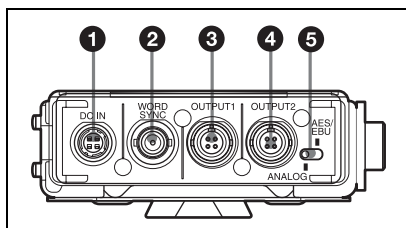
Permet de combiner deux adaptateurs DWA-01D.

Pour en savoir plus sur la façon de combiner deux adaptateurs DWA-01D, consultez « Combinaison de deux adaptateurs DWA-01D » à la page 36.

❽ Support de montage en V

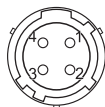
Il s'agit d'un support utilisé pour la fixation au caméscope.

Dessous



❶ Connecteur DC IN (entrée d'alimentation externe) (4 broches)

Raccordez-le au connecteur de sortie d'alimentation externe du caméscope à l'aide du câble d'alimentation CC fourni. Ce connecteur prend en charge une tension d'alimentation comprise entre 10 V CC et 17 V CC.



1: GND
2: NC
3: NC
4: +12V

❷ Connecteur WORD SYNC (entrée word sync) (type BNC)

Prend en charge un signal de synchronisation externe.

Lorsque le DWR-S01D est fixé et que le signal de synchronisation est reçu, le fonctionnement du DWR-S01D peut être synchronisé avec l'ensemble du système audio. Afin que le fonctionnement du DWR-S01D puisse être synchronisé, sélectionnez « AUTO » ou « EXTERNAL » dans l'élément SYNC SOURCE du menu UTILITY du DWR-S01D.

Notez que ce connecteur ne fonctionne pas lorsque le WRR-855 est fixé.

Pour en savoir plus sur la fréquence du signal de synchronisation, consultez le mode d'emploi fourni avec le DWR-S01D.

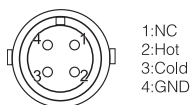
Remarque

Même lorsque la terminaison 75 ohms a été ajoutée sur le DWR-S01D, ce connecteur fonctionne toujours comme le connecteur d'entrée d'impédance élevée quand le DWR-S01D est hors tension.

③ Connecteur OUTPUT1 (sortie audio analogique) (4 broches)

Emet un signal audio analogique équilibré. Lorsque le DWR-S01D est fixé, l'audio du tuner 1 ou 2 peut être sélectionné dans le menu UTILITY du DWR-S01D. La sortie de ce connecteur est réglée par défaut sur l'audio du tuner 1.

Lorsque le WRR-855 est fixé, l'audio est émis par ce connecteur uniquement.

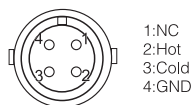


④ Connecteur OUTPUT2 (sortie audio analogique/numérique) (4 broches)

Lorsque le DWR-S01D est fixé, ce connecteur émet un signal audio analogique équilibré ou un signal audio numérique au format AES3.

Le signal de sortie peut être sélectionné à l'aide du sélecteur ANALOG AES/EBU.

Lorsque ce sélecteur est réglé sur ANALOG, l'audio du tuner 2 est émis. Notez que ce connecteur ne fonctionne pas lorsque le WRR-855 est fixé.



⑤ Sélecteur ANALOG AES/EBU

Lorsque le DWR-S01D est fixé, ce sélecteur détermine le signal émis par le connecteur OUTPUT2.

ANALOG : un signal audio analogique équilibré est émis.

AES/EBU : un signal audio numérique au format AES3 est émis.

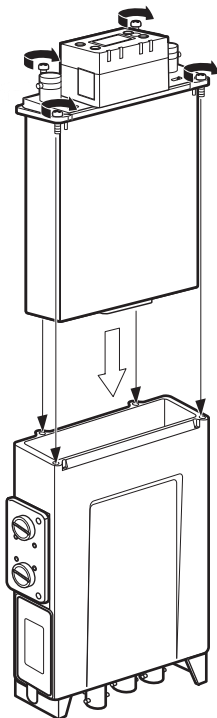
Notez que ce sélecteur ne fonctionne pas lorsque le WRR-855 est fixé.

Fixation et raccords

Fixation de récepteur/du tuner

Insérez le DWR-S01D ou le WRR-855 dans le logement du récepteur sans fil.

- 1 Insérez le récepteur/tuner dans le logement du récepteur sans fil après avoir vérifié le sens du connecteur D-sub 15 broches à l'intérieur du logement et celui du récepteur/tuner.



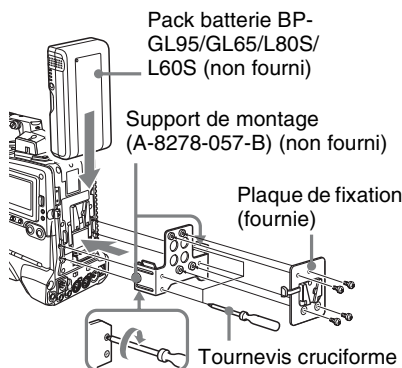
- 2 Serrez les quatre vis de montage du récepteur/tuner à l'aide d'un tournevis.

Remarque

Si l'une des vis n'est pas assez serrée, la structure ne sera pas imperméable ou fonctionnera mal en raison des vibrations qui peuvent se produire.

Fixation/retrait du caméscope

Utilisez le DWA-01D pour monter le récepteur sans fil à l'arrière du caméscope Sony. Pour cela, vous avez besoin d'un support de montage optionnel (A-8278-057-B) et de la plaque de fixation fournie avec le DWA-01D. Pour retirer le DWA-01D de la plaque de fixation, poussez le levier de déverrouillage situé sur la plaque de fixation.



Pour raccorder le câble d'alimentation

A l'aide du câble d'alimentation CC fourni avec le DWA-01D, raccordez le connecteur DC IN au connecteur DC OUT du caméscope.

Pour raccorder les câbles audio

Pour le caméscope qui prend en charge l'audio analogique uniquement

Utilisez les câbles audio fournis avec le DWA-01D pour raccorder les connecteurs OUTPUT1 et 2 aux connecteurs AUDIO IN du caméscope.

Pour le caméscope qui prend en charge l'audio numérique

Réglez le sélecteur ANALOG AES/EBU sur AES/EBU et raccordez le connecteur OUTPUT2 au connecteur AUDIO IN du caméscope à l'aide d'un câble audio fourni avec le DWA-01D. Veillez à régler le caméscope de façon à ce que le connecteur AUDIO IN prenne en charge le signal audio numérique AES/EBU.

A propos du raccordement du signal de synchronisation word clock et du signal audio numérique

Le DWR-S01D fixé au DWA-01D et le dispositif raccordé au DWA-01D via l'interface audio numérique peuvent fonctionner correctement si l'une des conditions suivantes est remplie :

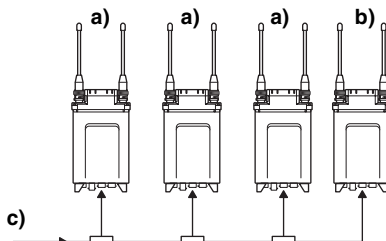
- Le dispositif raccordé au connecteur OUTPUT2 du DWA-01D est équipé d'un convertisseur de taux d'échantillonnage.
- Le DWR-S01D est synchronisé avec le dispositif raccordé au DWA-01D grâce à l'entrée de signal word clock maître dans le connecteur WORD SYNC du DWA-01D.

Il existe deux types de systèmes de synchronisation utilisant le signal word clock maître.

Exemple de système 1

Le signal word clock maître est réparti à l'aide du répartiteur BNC en T. L'un des dispositifs contenant le DWR-S01D doit avoir une terminaison.

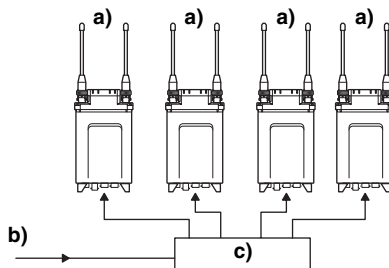
Pour en savoir plus sur la terminaison du signal word sync sur le DWR-S01D, consultez le mode d'emploi fourni avec le DWR-S01D.



- a) Réglage de la terminaison 75 ohms : OFF
- b) Réglage de la terminaison 75 ohms : ON
- c) Signal word clock maître

Exemple de système 2

Le signal word clock maître est envoyé à chacun des dispositifs utilisant le distributeur. Tous les dispositifs doivent avoir une terminaison.



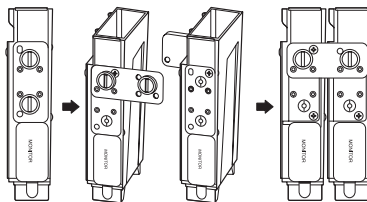
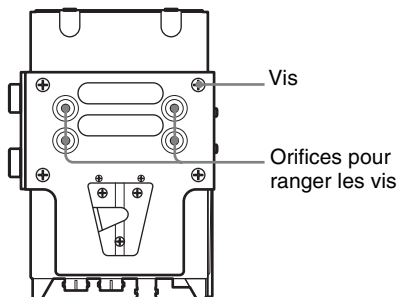
- a) Réglage de la terminaison 75 ohms : ON
- b) Signal word clock maître
- c) Distributeur de signal word sync

Combinaison de deux adaptateurs DWA-01D

Deux adaptateurs DWA-01D, avec un DWR-S01D fixé à chacun des deux, peuvent être combinés afin d'obtenir un récepteur sans fil à quatre canaux.

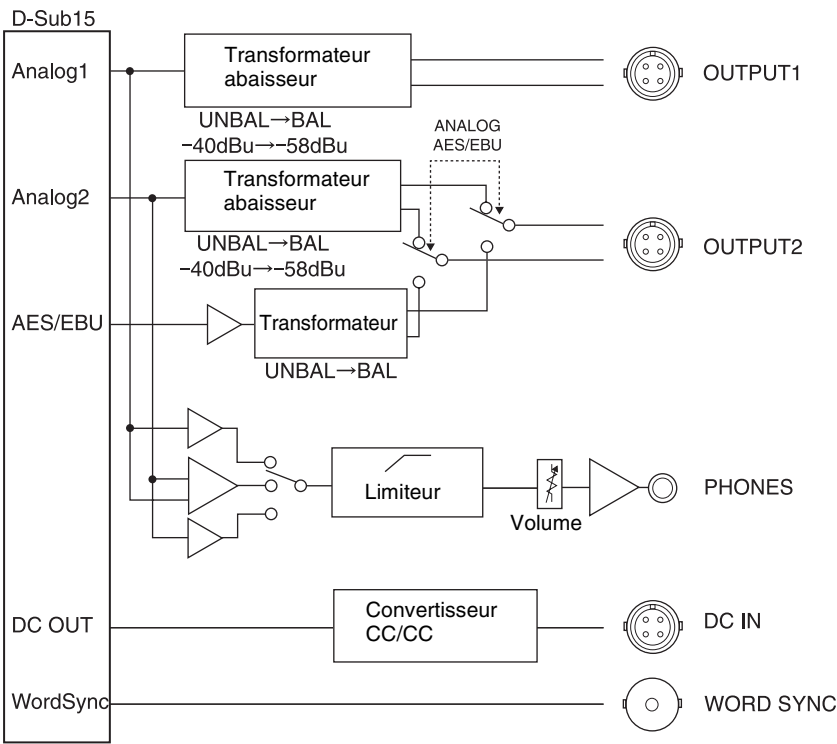
- 1** Retirez les quatre vis du support de montage en V et retirez le support.

Placez les vis que vous venez de retirer dans les orifices du support destinés à ranger les vis.



- 2** Desserrez les vis du support d'assemblage afin de le retirer de l'adaptateur.
- 3** Faites pivoter le support d'assemblage à 90 degrés et fixez à nouveau le support à l'adaptateur en plaçant les deux orifices situés près de la vis de gauche du support sur les deux parties saillantes situées sur le côté de l'adaptateur.
- 4** Effectuez les étapes **1** à **3** pour l'autre adaptateur.
- 5** Placez les adaptateurs de façon à ce que le même côté soit face à vous pour les deux. Ensuite, placez les deux orifices situés près de la vis de droite du support sur les deux parties saillantes situées sur le côté de l'autre adaptateur. Suivez la même procédure de l'autre côté en utilisant le support sur l'autre adaptateur. Ensuite, serrez les vis sur les supports afin de bien fixer les deux adaptateurs l'un à l'autre.

Schéma fonctionnel



Dépannage

Si vous rencontrez un problème lors de l'utilisation de cet adaptateur, utilisez la liste de contrôle suivante pour trouver une solution. Pour tout problème lié à l'émetteur ou au récepteur, consultez le mode d'emploi fourni avec le dispositif concerné. Si le problème persiste, consultez votre revendeur Sony.

Symptôme	Signification	Solution
Le DWR-S01D ou le WRR-855 ne s'allume pas.	Le DWR-S01D ou le WRR-855 n'est pas correctement inséré dans le logement du caméscope ou dans cet adaptateur.	Insérez le DWR-S01D ou le WRR-855 jusqu'à ce qu'il soit fermement et complètement à l'intérieur puis serrez les vis de montage pour bien le fixer.
Il y a du bruit dans le signal analogique émis par le connecteur OUTPUT2 lorsque l'adaptateur est raccordé au dispositif prenant en charge les signaux analogiques uniquement.	Le sélecteur ANALOG AES/EBU est réglé sur AES/EBU.	Réglez le sélecteur ANALOG AES/EBU sur ANALOG.
Aucun signal n'est émis par le connecteur OUTPUT2 lorsque l'adaptateur est raccordé au dispositif prenant en charge les signaux analogiques uniquement.	Le tuner 2 du DWR-S01D n'est pas allumé.	Allumez le tuner 2 du DWR-S01D.
	Le WRR-855 est fixé à l'adaptateur.	Le WRR-855 est un récepteur à un seul canal. Par conséquent, aucun signal n'est émis par le connecteur OUTPUT2.
Aucun signal n'est émis par le connecteur OUTPUT2 lorsque l'adaptateur est raccordé au dispositif prenant en charge les signaux numériques.	Le sélecteur ANALOG AES/EBU est réglé sur ANALOG.	Réglez le sélecteur ANALOG AES/EBU sur AES/EBU.

Symptôme	Signification	Solution
Il y a du bruit dans la sortie audio du dispositif numérique raccordé à l'adaptateur.	Le DWR-S01D inséré dans l'adaptateur et le dispositif numérique raccordé à l'adaptateur ne sont pas synchronisés.	Si le dispositif raccordé n'est pas compatible avec l'entrée asynchrone (c-à-d s'il n'est pas équipé d'un convertisseur de taux d'échantillonnage), utilisez le signal word clock pour synchroniser le dispositif.
	Le connecteur WORD SYNC n'a pas de terminaison 75 ohms.	Lorsque le DWR-S01D inséré dans l'adaptateur est le dispositif terminal ou lorsque le signal word clock maître est reçu par cet adaptateur uniquement, ajoutez la terminaison 75 ohms au connecteur WORD SYNC à l'aide du menu UTILITY du DWR-S01D.
Il n'y a aucune sortie audio du connecteur PHONES.	La commande du niveau de contrôle est abaissée.	Ajustez le niveau de contrôle à l'aide de la commande du niveau de contrôle de l'adaptateur.
	Le tuner actuellement éteint a été sélectionné par le sélecteur de sortie de contrôle.	Vérifiez l'interrupteur POWER du tuner correspondant du DWR-S01D.
	Le sélecteur de sortie de contrôle est réglé sur 2 alors que le WRR-855 est fixé à l'adaptateur.	Le WRR-855 est un récepteur à un seul canal. Par conséquent, il n'y a aucune sortie audio lorsque le sélecteur de sortie de contrôle est réglé sur 2.
Lorsque le sélecteur de sortie de contrôle est réglé sur 1, l'audio du tuner 2 est mélangé à l'audio du tuner 1.	« RX1+2 » est sélectionné dans la fonction ANALOG OUTPUT1 du DWR-S01D.	Sur le DWR-S01D, sélectionnez « RX1 » dans la fonction ANALOG OUTPU1 du menu UTILITY. Lorsque « RX1+2 » est sélectionné, l'audio du tuner 1 et du tuner 2 sont mélangés indépendamment de la sortie de contrôle sélectionnée.

Remarques importantes sur le fonctionnement

Remarques sur l'utilisation de l'adaptateur

- L'élément du système de microphone numérique sans fil doit être utilisé dans une fourchette de températures de 0 °C à 50 °C.
- L'adaptateur peut être affecté par l'induction électromagnétique en cas de fonctionnement près d'un appareil électrique (moteur, transformateur ou gradateur). Maintenez-le aussi loin que possible de tels appareils.

A propos du nettoyage

- Si l'adaptateur est utilisé dans un endroit très humide, poussiéreux ou exposé à un gaz actif, nettoyez sa surface ainsi que les connecteurs à l'aide d'un chiffon doux et sec immédiatement après utilisation. Utiliser de façon prolongée l'adaptateur dans de tels endroits ou ne pas le nettoyer après l'utilisation dans de tels endroits risque de diminuer sa durée de vie.
- Nettoyez la surface et les connecteurs de l'adaptateur avec un chiffon doux et sec. N'utilisez jamais de diluant, de benzène, d'alcool ou tout autre produit chimique, car ils pourraient altérer la finition.

Pour éviter les interférences électromagnétiques de dispositifs de communication portables

L'emploi de téléphones portables et d'autres dispositifs de communication près du DWA-01D peut se traduire par des dysfonctionnements et des interférences avec les signaux audio. Il est recommandé de couper ces dispositifs de communication portables près du DWA-01D.

Spécifications

Section audio

Connecteur de sortie audio

SMC9-4S (femelle) (OUTPUT1/
OUTPUT2)

Impédance de sortie analogique

150 ohms ou moins

Impédance de sortie AES/EBU

110 ohms

Entrée WORD SYNC

BNC-R, 75 ohms (lorsque le DWR-
S01D est fixé à l'adaptateur et
la terminaison 75 ohms est
ajoutée)

Sortie de contrôle

Prise TRS ϕ 3,5 mm

Niveau de sortie de contrôle

50 mW (charge 16 ohms, avec
T.H.D = 1 %)

Généralités

Alimentation

12 V CC

Tension de fonctionnement

10 V CC à 17 V CC

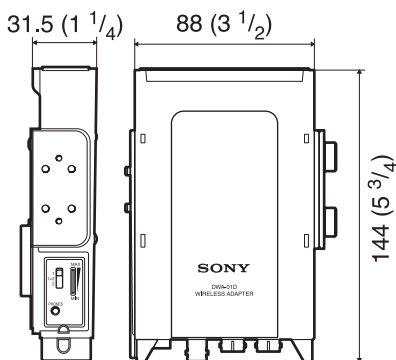
Température de fonctionnement

0 °C à +50 °C (+32°F à +122°F)

Température de stockage

-20 °C à +60 °C (-4°F à +140°F)

Dimensions (Unité: mm (pouces))



Poids Env. 330 g (11,6 once)

Accessoires fournis

Câble d'alimentation CC (1)

Plaque de fixation (1)

Câble audio (2)

Mode d'emploi (1)

Brochure de garantie (1)

La conception et les spécifications sont
sujettes à modification sans préavis.

Remarque

Vérifiez toujours que l'appareil
fonctionne correctement avant
l'utilisation. **Sony n'assumera pas de
responsabilité pour les dommages de
quelque sorte qu'ils soient, incluant
mais ne se limitant pas à la
compensation ou au remboursement, à
cause de la perte de profits actuels ou
futurs suite à la défaillance de cet
appareil, que ce soit pendant la période
de garantie ou après son expiration, ou
pour toute autre raison quelle qu'elle
soit.**

WARNUNG

Zu hoher Schalldruck von Ohrhörern und Kopfhörern kann Gehörschäden verursachen.

Um dieses Produkt sicher zu verwenden, vermeiden Sie längeres Hören bei sehr hohen Schalldruckpegeln.

Für Kunden in Europa

Dieses Produkt besitzt die CE-Kennzeichnung und erfüllt die EMV-Richtlinie der EG-Kommission.

Die Erfüllung dieser Richtlinie beinhaltet Übereinstimmung mit folgendem europäischen Standard:

- EN301489-1/9/17:
Elektromagnetische Verträglichkeit und
Funkfrequenzangelegenheiten (ERM)
Elektromagnetische Verträglichkeit
(EMC)

Für die folgenden elektromagnetischen Umgebungen: E1 (Wohnbereich), E2 (kommerzieller und in beschränktem Maße industrieller Bereich), E3 (Stadtgebiet im Freien) und E4 (kontrollierter EMV-Bereich, z.B. Fernsehstudio).

Der Hersteller dieses Produkts ist Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japan.

Der autorisierte Repräsentant für EMV und Produktsicherheit ist Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Deutschland. Bei jeglichen Angelegenheiten in Bezug auf Kundendienst oder Garantie wenden Sie sich bitte an die in den separaten Kundendienst- oder Garantiedokumenten aufgeführten Anschriften.

Inhaltsverzeichnis

Eigenschaften	45
Identifikation von Teilen	45
Vorderseite/Rückseite/Seite	45
Unterseite	46
Montage und Anschlüsse	48
Anbringen der Empfänger-/Tunereinheit	48
Montage am/Demontage vom Camcorder	48
Anschluss von zwei DWA-01D Adaptern	50
Blockdiagramm.....	51
Fehlerbehebung.....	52
Wichtige Hinweise zum Betrieb	54
Hinweise zur Verwendung des Adapters	54
Reinigung	54
Technische Daten	55

Eigenschaften

Durch den drahtlosen Adapter DWA-01D ist es möglich, den optionalen digitalen drahtlosen Empfänger DWR-S01D oder den UHF-Synthesizer-Tuner WRR-855 rückseitig auf Sony Camcordern zu montieren. In Kombination mit dem DWR-S01D oder WRR-855 dient der DWA-01D auch als tragbarer drahtloser Empfänger.

Große Auswahl an Audioausgängen

Um seine Leistung vollständig nutzen zu können, ist der DWA-01D mit einer großen Reihe von Schnittstellen ausgerüstet. Einer der analogen Audioausgangsanschlüsse kann für die Ausgabe des Digitalformatsignals AES/EBU konfiguriert werden. Für verschiedene Betriebsanforderungen steht ein Word Sync-Eingangsanschluss zur Verfügung.

Monitorausgang

Zum einfachen Überprüfen der Audioausgabe ist ein Monitorausgangsanschluss vorhanden.

Einzigartiger Verbindungsmechanismus

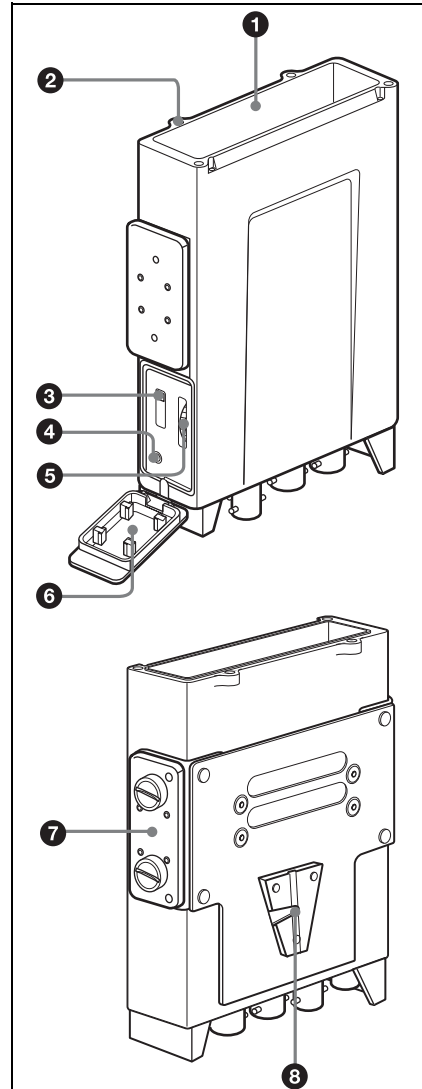
Der DWA-01D ist mit einer Verbindungshalterung ausgestattet, mit der zwei DWA-01D Adapter einfach kombiniert werden können. Das ist besonders praktisch, wenn zwei Paare des DWR-S01D und des DWA-01D gleichzeitig als Vier-Kanal-Empfängersystem verwendet werden.

Wetterfester Aufbau

Durch eine ordnungsgemäße Montage des DWR-S01D oder des WRR-855 auf dem DWA-01D wird ein wetterfester Aufbau erzielt.

Identifikation von Teilen

Vorderseite/Rückseite/Seite



- 1 Einschub für drahtlose Empfänger**
Schieben Sie den optionalen DWR-S01D oder WRR-855 hier ein.

Einzelheiten zur Montage des Empfängers oder Tuners am DWA-01D finden Sie unter „Anbringen der Empfänger-/Tunereinheit“ auf Seite 48.

- 2 Schraublöcher für den drahtlosen Empfänger**

Ziehen Sie die Montageschrauben fest, um die Empfänger-/Tunereinheit zu befestigen.

- 3 Monitorausgangsschalter**

Wählt den Audioausgang des Anschlusses PHONES.

1: Audioausgabe des Anschlusses OUTPUT1 über die L/R-Kanäle.

1+2: Die Audiosignale des Anschlusses OUTPUT1 werden mit den Audiosignalen des Anschlusses OUTPUT2 gemischt (nur, wenn der Anschluss OUTPUT2 auf die Ausgabe von analogen Signalen eingestellt ist) und über die L/R-Kanäle ausgegeben.

2: Ausgabe der Audiosignale über den Anschluss OUTPUT2 (nur, wenn der Anschluss OUTPUT2 auf die Ausgabe von analogen Signalen eingestellt ist) an die L/R-Kanäle. Wenn der WRR-855 angeschlossen ist, werden über den Anschluss PHONES keine Audiosignale ausgegeben.

Hinweis

Die Monitorausgabe wird vom analogen Signalausgang auf die Anschlüsse OUTPUT1/2 verteilt. Wenn an den Anschluss OUTPUT1 ausgegebene Audiosignale mithilfe der Funktion ANALOG OUTPUT1 auf dem DWR-S01D geändert werden, ändert sich dementsprechend auch die Monitorausgabe.

- 4 Anschluss PHONES (Monitorausgang) (3,5 mm, Klinkenbuchse, Spitze: L, Ring: R, Hülse: Erde)**

Schließen Sie hier die Kopfhörer an. Wählen Sie das Ausgangssignal mithilfe des Monitorausgangsschalters.

- 5 Monitorpegelsteuerung**

Zur Einstellung des Monitorausgangspegels.

- 6 Abdeckung für den Audiomonitorbereich**

Dies ist eine Abdeckung für die Buchse und die Steuerungen des Audiomonitorbereichs. Wenn Sie die Kopfhörer nicht benutzen, schließen Sie diese Abdeckung.

- 7 Verbindungshalterung**

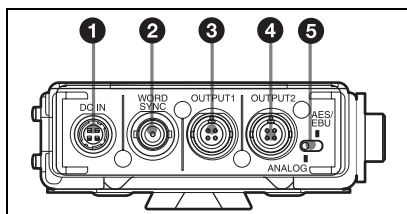
Zum Anschließen von zwei Adaptern DWA-01D.

Einzelheiten zum Anschluss von zwei Adaptern DWA-01D finden Sie unter „Anschluss von zwei DWA-01D Adaptern“ auf Seite 50.

- 8 V-förmige Befestigungshalterung**

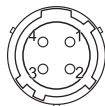
Dies ist eine Befestigungshalterung für den Camcorder.

Unterseite



- 1 Buchse DC IN (externe Stromversorgung) (4-polig)**

Mithilfe des mitgelieferten Gleichstromkabels an die externe Stromsteckdose des Camcorders anschließen. Dieser Anschluss akzeptiert Stromspannungen zwischen 10 V und 17 V Gleichspannung.



1: GND
2: NC
3: NC
4: +12V

② Buchse WORD SYNC (Word-Sync-Eingang) (BNC)

Akzeptiert externes Sync-Signal. Wenn der DWR-S01D angeschlossen ist und das Sync-Signal eingegeben wird, kann der DWR-S01D synchronisiert mit dem gesamten Audiosystem betrieben werden. Um den DWR-S01D synchronisiert zu betreiben, wählen Sie „AUTO“ oder „EXTERNAL“ auf der SYNC SOURCE-Anzeige im Menü UTILITY des DWR-S01D.

Berücksichtigen Sie bitte, dass dieser Anschluss nicht funktioniert, wenn der WRR-855 angeschlossen ist.

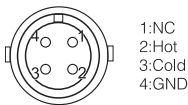
Einzelheiten über die Frequenz des Synchronisierungssignals finden Sie in der Bedienungsanleitung des DWR-S01D.

Hinweis

Auch wenn die 75-Ohm-Klemme dem DWR-S01D hinzugefügt wurde, funktioniert dieser Anschluss immer noch als hochohmiger Eingangs-Anschluss, während der DWR-S01D ausgeschaltet ist.

③ Anschluss OUTPUT1 (analoger Audioausgang) (4-polig)

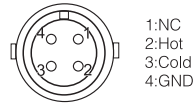
Für die Ausgabe symmetrischer analoger Audiosignale. Wenn der DWR-S01D angeschlossen ist, können Audiosignale des Tuner 1 oder 2 gewählt werden, indem das Menü UTILITY des DWR-S01D verwendet wird. Die Ausgabe über diesen Anschluss ist werkseitig auf die Audiosignale von Tuner 1 eingestellt. Wenn der WRR-855 angeschlossen ist, werden nur über diesen Anschluss Audiosignale ausgegeben.



④ Anschluss OUTPUT2 (analoger/digitaler Audioausgang) (4-polig)

Wenn der DWR-S01D angeschlossen ist, gibt dieser Anschluss symmetrische

analoge Audiosignale oder digitale Audiosignale im AES3-Format aus. Die Ausgangssignale können mithilfe des Schalters ANALOG AES/EBU gewählt werden. Wenn dieser Schalter auf ANALOG gestellt wird, werden die Audiosignale von Tuner 2 ausgegeben. Berücksichtigen Sie bitte, dass dieser Anschluss nicht funktioniert, wenn der WRR-855 angeschlossen ist.



⑤ ANALOG AES/EBU-Schalter

Wenn der DWR-S01D angeschlossen ist, bestimmt dieser Schalter die Signalausgabe des Anschlusses OUTPUT2.

ANALOG: Es werden symmetrische analoge Audiosignale ausgegeben.

AES/EBU: Es werden digitale Audiosignale im AES3-Format ausgegeben.

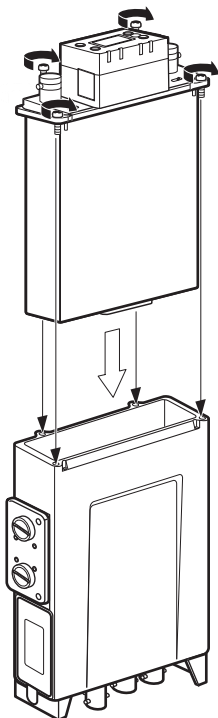
Berücksichtigen Sie bitte, dass dieser Schalter nicht funktioniert, wenn der WRR-855 angeschlossen ist.

Montage und Anschlüsse

Anbringen der Empfänger-/Tunereinheit

Schieben Sie den DWR-S01D oder WRR-855 in den Einschub für den drahtlosen Empfänger.

- 1 Schieben Sie die Empfänger-/Tunereinheit in den Einschub für den drahtlosen Empfänger, nachdem Sie die Ausrichtung des 15-poligen D-Sub-Anschlusses im Einschub und des Anschlusses der Empfänger-/Tunereinheit überprüft haben.



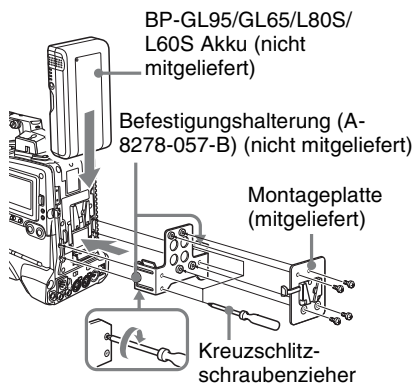
- 2 Drehen Sie die vier Befestigungsschrauben der Empfänger-/Tunereinheit mit einem Schraubenzieher fest.

Hinweis

Sollten eine oder mehrere Schrauben locker sein, ist der Aufbau möglicherweise nicht wetterbeständig oder es könnten Störungen durch Vibrationen auftreten.

Montage am/Demontage vom Camcorder

Zur Montage des drahtlosen Empfängers an der Rückseite des Sony Camcorders verwenden Sie den DWA-01D. Dafür sind eine optionale Befestigungshalterung (A-8278-057-B) und die mit dem DWA-01D mitgelieferte Montageplatte erforderlich. Um den DWA-01D von der Montageplatte abzunehmen, drücken Sie auf den Entnahmehebel auf der Montageplatte.



Anschluss des Stromkabels

Mit dem Gleichstromkabel, das mit dem DWA-01D mitgeliefert wird, verbinden Sie den DC IN-Anschluss mit dem DC OUT-Anschluss des Camcorders.

Anschließen der Audiokabel

Für Camcorder, die nur analoge Audiosignale akzeptieren

Verwenden Sie die mit dem DWA-01D mitgelieferten Audiokabel, um die Anschlüsse OUTPUT1 und 2 mit den AUDIO IN-Anschlüssen des Camcorders zu verbinden.

Für Camcorder, die nur digitale Audiosignale akzeptieren

Stellen Sie den Schalter ANALOG AES/EBU auf AES/EBU und verbinden Sie den OUTPUT2-Anschluss mit dem AUDIO IN-Anschluss des Camcorders mithilfe des Audiokabels, das mit dem DWA-01D mitgeliefert wird. Achten Sie darauf, den Camcorder so einzustellen, dass der Anschluss AUDIO IN digitale AES/EBU-Audiosignale akzeptiert.

Verbindung von Wordclock-Synchronisierungssignalen und digitalen Audiosignalen

Der DWR-S01D, der an den DWA-01D angeschlossen ist und das Gerät, das mit dem DWA-01D über die digitale Audioschnittstelle verbunden ist, können unter einer der nachstehenden Voraussetzungen auf exakte Weise betrieben werden:

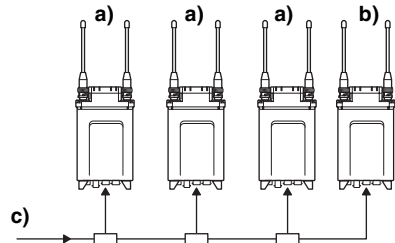
- Das Gerät, das an den Anschluss OUTPUT2 des DWA-01D angeschlossen ist, verfügt über einen Abtastratenwandler.
- Der DWR-S01D ist mit dem Gerät synchronisiert, das an den DWA-01D angeschlossen ist, wobei der Master-Wordclock-Signaleingang zum WORD SYNC-Anschluss des DWA-01D verwendet wird.

Es gibt zwei Arten von Systemen für die Synchronisierung mithilfe des Master-Wordclocksignals.

Beispiel System 1

Das Master-Wordclocksignal wird mit dem T-förmigen BNC-Splitter verteilt. Eines der Geräte einschließlich des DWR-S01D muss angeschlossen werden.

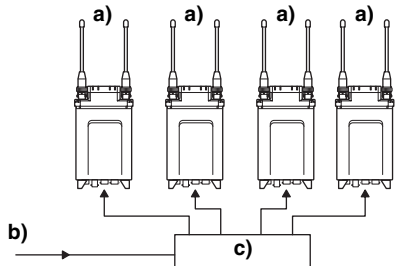
Einzelheiten zum Anschließen des Wordsyncsignals am DWR-S01D finden Sie in der Bedienungsanleitung des DWR-S01D.



- a) Einstellung 75-Ohm Anschluss: OFF
- b) Einstellung 75-Ohm Anschluss: ON
- c) Master-Wordclocksignal

Beispiel System 2

Das Master-Wordclocksignal wird an jedes Gerät ausgegeben, das an den Verteiler angeschlossen ist. Alle Geräte müssen angeschlossen sein.



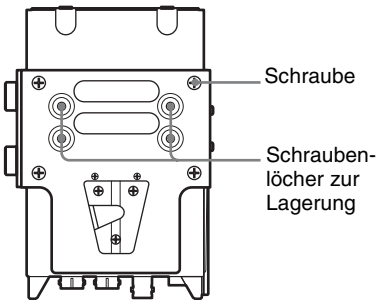
- a) Einstellung 75-Ohm Anschluss: ON
- b) Master-Wordclocksignal
- c) Wordsyncsignal-Verteiler

Anschluss von zwei DWA-01D Adaptern

Zwei DWA-01D Adapter, an die jeweils ein DWR-S01D angeschlossen ist, können kombiniert werden, sodass ein drahtloser Empfänger mit vier Kanälen entsteht.

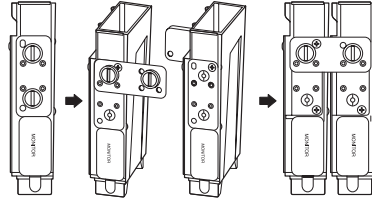
- 1 Entfernen Sie die vier Schrauben aus der V-förmigen Halterung und nehmen Sie die Halterung ab.

Lassen Sie die Schrauben zur Aufbewahrung in den Schraubenlöchern der Halterung.

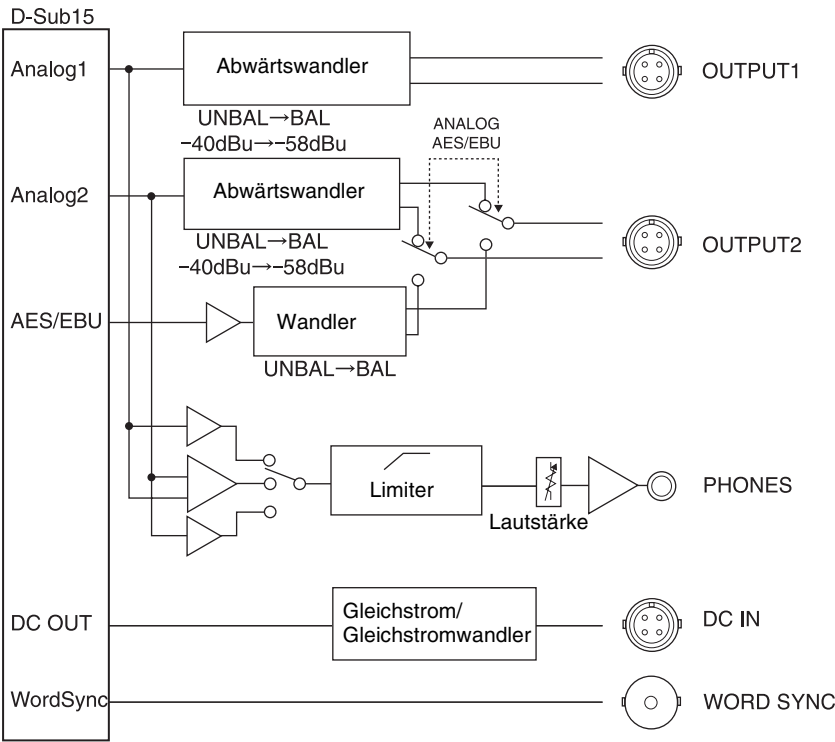


- 2 Lösen Sie die Schrauben der Anschlusshalterung, damit Sie die Halterung vom Adapter abnehmen können.
- 3 Drehen Sie die Anschlusshalterung um 90 Grad und befestigen Sie die Halterung erneut am Adapter, indem Sie die zwei Löcher in der Nähe der linken Schraube an der Halterung und die zwei Fortsätze an der Seite des Adapters ineinander greifen lassen.
- 4 Führen Sie Schritt 1 bis 3 am anderen Adapter aus.
- 5 Positionieren Sie die Adapter auf solche Weise, dass die gleiche Seite in Ihre Richtung weist. Dann lassen Sie die zwei Löcher in der Nähe der rechten Schraube in die zwei Fortsätze

an der Seite des anderen Adapters einrasten. Das gleiche tun Sie auf der anderen Seite, wobei Sie die Halterung am anderen Adapter verwenden. Danach ziehen Sie die Schrauben der Halterungen fest, um die zwei Adapter aneinander zu befestigen.



Blockdiagramm



Fehlerbehebung

Sollte ein Problem bei der Verwendung dieses Adapters auftreten, können Sie die folgende Checkliste verwenden, um eine Lösung zu finden. Bei Problemen mit dem Sender oder Empfänger nehmen Sie bitte die Bedienungsanleitung des jeweiligen Gerätes zu Hilfe. Wenn das Problem bestehen bleibt, wenden Sie sich bitte an Ihren Sony-Händler.

Symptom	Ursache	Abhilfe
Der DWR-S01D oder der WRR-855 kann nicht eingeschaltet werden.	Der DWR-S01D oder der WRR-855 wurde nicht richtig in den Einschub des Camcorders oder dieses Adapters eingesetzt.	Schieben Sie den DWR-S01D oder WRR-855 ein, bis er fest sitzt und befestigen Sie ihn anschließend mit den Befestigungsschrauben.
Die analoge Signalausgabe des Anschlusses OUTPUT2 rauscht, wenn der Adapter an das Gerät angeschlossen ist, das nur das analoge Signal akzeptiert.	Der ANALOG AES/EBU-Schalter ist auf AES/EBU eingestellt.	Stellen Sie den ANALOG AES/EBU-Schalter auf ANALOG.
Es wird über den Anschluss OUTPUT2 kein Signal ausgegeben, wenn der Adapter an das Gerät angeschlossen ist, das nur das analoge Signal akzeptiert.	Tuner 2 des DWR-S01D ist nicht eingeschaltet.	Schalten Sie Tuner 2 des DWR-S01D ein.
	Der WRR-855 ist an den Adapter angeschlossen.	Der WRR-855 ist ein 1-Kanal-Empfänger. Das bedeutet, dass es keine Signalausgabe über den Anschluss OUTPUT2 gibt.
Es wird über den Anschluss OUTPUT2 kein Signal ausgegeben, wenn der Adapter an das Gerät angeschlossen ist, welches das digitale Signal akzeptiert.	Der ANALOG AES/EBU-Schalter ist auf ANALOG eingestellt.	Stellen Sie den ANALOG AES/EBU-Schalter auf AES/EBU.

Symptom	Ursache	Abhilfe
Die Audioausgabe über das an den Adapter angeschlossene digitale Gerät rauscht.	Der in den Adapter eingeschobene DWR-S01D und das digitale Gerät, das an den Adapter angeschlossen ist, sind nicht synchronisiert.	Wenn das angeschlossene Gerät nicht mit der asynchronen Eingabe kompatibel ist (d. h. nicht mit einem Abtaststratenwandler ausgestattet ist), verwenden Sie das Wordclocksignal zum Synchronisieren des Geräts.
	Der WORD SYNC-Anschluss ist kein 75-Ohm Anschluss.	Wenn der im Adapter eingeschobene DWR-S01D das Endgerät ist, oder wenn das Master-Wordclocksignal nur an diesen Adapter weitergegeben wird, fügen Sie den 75-Ohm Anschluss zum WORD SYNC-Anschluss hinzu, indem Sie das Menü UTILITY des DWR-S01D benutzen.
Es gibt keine Audioausgabe an den Anschluss PHONES.	Die Monitorpegelsteuerung ist herabgedreht.	Gleichen Sie den Monitorpegel mit Hilfe der Monitorpegelsteuerung des Adapters an.
	Der momentan ausgeschaltete Tuner wird mithilfe des Monitorausgangsschalters selektiert.	Überprüfen Sie den POWER-Schalter für den betreffenden Tuner des DWR-S01D.
	Der Monitorausgangsschalter ist auf 2 eingestellt, wenn der WRR-855 am Adapter angeschlossen ist.	Der WRR-855 ist ein 1-Kanal-Empfänger. Somit werden keine Audiosignale ausgegeben, wenn der Monitorausgangsschalter auf 2 eingestellt ist.
Wenn der Monitorausgangsschalter auf 1 eingestellt ist, werden die Audiosignale aus Tuner 2 mit den Audiosignalen aus Tuner 1 gemischt.	In der ANALOG OUTPUT1-Funktion des DWR-S01D ist „RX1+2“ gewählt.	Wählen Sie am DWR-S01D „RX1“ in der Funktion ANALOG OUTPUT1 im Menü UTILITY. Wenn „RX1+2“ selektiert ist, werden die Audiosignale aus Tuner 1 und 2 unabhängig von der Wahl der Monitorausgabe gemischt.

Wichtige Hinweise zum Betrieb

Hinweise zur Verwendung des Adapters

- Das digitale drahtlose Mikrofonsystem muss innerhalb eines Temperaturbereichs von 0°C bis 50°C verwendet werden.
- Bei Verwendung des Adapters in der Nähe von Elektrogeräten (Motoren, Transformatoren oder Helligkeitsreglern) kann sich die elektromagnetische Induktion auf diesen auswirken. Halten Sie den Adapter so weit wie möglich von derartigen Geräten entfernt.

Reinigung

- Wenn der Adapter an einem sehr feuchten oder staubigen Ort verwendet wird oder Aktivgas ausgesetzt ist, reinigen Sie seine Oberfläche und die Anschlüsse nach Gebrauch mit einem trockenen, weichen Tuch. Durch längeren Gebrauch in solchen Umgebungen oder wenn der Adapter nach dem Einsatz in diesen Umgebungen nicht gereinigt wird, kann seine Lebensdauer beeinträchtigt werden.
- Reinigen Sie die Oberfläche und die Anschlüsse des Adapters mit einem trockenen, weichen Tuch. Benutzen Sie niemals Verdünner, Benzol, Alkohol oder andere Chemikalien, da diese die Oberfläche beschädigen können.

Vermeidung von elektromagnetischer Interferenz von tragbaren Kommunikationsgeräten

Der Einsatz von tragbaren Telefonen und anderen Kommunikationsgeräten in der Nähe des DWA-01D kann zu Fehlfunktion und Interferenzen mit Audiosignalen führen. Es wird empfohlen, tragbare Kommunikationsgeräte in der Nähe des DWA-01D auszuschalten.

Technische Daten

Audiobereich

Audioausgangsanschluss

SMC9-4S (weiblich) (OUTPUT1/
OUTPUT2)

Impedanz des analogen Ausgangs

150 Ohm oder weniger

AES/EBU-Ausgangsimpedanz

110 Ohm

WORD SYNC-Eingang

BNC-R, 75 Ohm (wenn der DWR-
S01D am Adapter
angeschlossen ist und ein 75-
Ohm Anschluss hinzugefügt
wurde)

Monitorausgang

φ 3,5 mm Klinkenbuchse

Monitorausgangspegel

50 mW (16-Ohm Lastwiderstand,
bei T.H.D = 1%)

Allgemeines

Leistungsanforderungen

12 V Gleichspannung

Betriebsspannung

10 V Gleichspannung bis 17 V
Gleichspannung

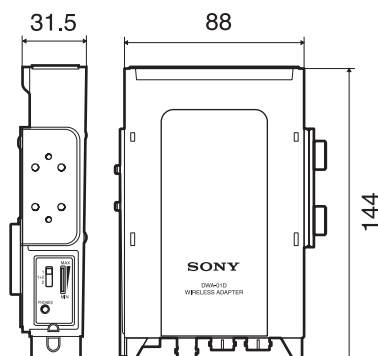
Betriebstemperatur

0°C bis +50°C

Lagertemperatur

-20°C bis +60°C

Abmessungen (Einheit: mm)



Gewicht

Ca. 330 g

Im Lieferumfang enthaltenes Zubehör

Gleichstromkabel (1)

Montageplatte (1)

Audiokabel (2)

Bedienungsanleitung (1)

Garantiebrochure (1)

Konstruktive Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen, bleiben vorbehalten.

Hinweis

Bestätigen Sie vor dem Gebrauch immer, dass das Gerät richtig arbeitet. SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON VERLUST VON AKTUELLEN ODER ERWARTETEN PROFITEN DURCH FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER AUS JEGlichem ANDEREN GRUND, ENTWEDER WÄHREND DER GARANTIEFRIST ODER NACH ABLAUF DER GARANTIEFRIST, ÜBERNEHMEN.

AVVERTENZA

Un'eccessiva pressione sonora da auricolari e cuffie può causare la perdita dell'udito. Per usare questo prodotto in maniera sicura, evitare l'ascolto prolungato a livelli eccessivi di pressione sonora.

Per i clienti in Europa

Questo prodotto recante il marchio CE è conforme sia alla direttiva sulla compatibilità elettromagnetica (EMC) emesse dalla Commissione della Comunità Europea.

La conformità a queste direttive implica la conformità al seguente standard europeo:

- EN301489-1/9/17:
Questioni relative alla compatibilità elettromagnetica e allo spettro delle radiofrequenze (ERM)
Compatibilità elettromagnetica (CEM)

Questo prodotto è destinato all'uso nei seguenti ambienti elettromagnetici: E1 (residenziali), E2 (commerciali e industriali leggeri), E3 (esterni urbani) e E4 (ambienti EMC controllati, ad esempio studi televisivi).

Il fabbricante di questo prodotto è la Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Giappone.

La rappresentanza autorizzata per EMC e la sicurezza dei prodotti è la Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stoccarda, Germania. Per qualsiasi questione riguardante l'assistenza o la garanzia, si prega di rivolgersi agli indirizzi riportati nei documenti sull'assistenza o sulla garanzia a parte.

Tabella dei contenuti

Caratteristiche	58
Identificazione delle parti	58
Anteriore/posteriore/laterale	58
Parte inferiore	59
Montaggio e collegamenti	61
Montaggio del ricevitore/sintonizzatore	61
Montaggio/rimozione dal camcorder	61
Per combinare due adattatori DWA-01D	62
Diagramma a blocchi.....	64
Risoluzione dei problemi	65
Note importanti sul funzionamento	67
Note sull'utilizzo dell'adattatore	67
Pulizia	67
Caratteristiche tecniche	68

Caratteristiche

L'adattatore wireless DWA-01D consente al ricevitore wireless digitale opzionale DWR-S01D o al sintetizzatore a sintesi di frequenza UHF WRR-855 il montaggio posteriore sui camcorder Sony. Insieme al DWR-S01D o WRR-855, il DWA-01D è in grado di funzionare anche come ricevitore wireless portatile.

Vasta gamma di uscite audio

Per sfruttare al meglio tutte le sue funzioni, il DWA-01D è dotato di una vasta gamma di interfacce. Uno dei connettori di uscita audio analogico può essere impostato per emettere il segnale digitale AES/EBU. Viene fornito un connettore di ingresso word sync per differenti necessità operative.

Uscita monitor

Viene fornito un connettore di uscita monitor per semplificare il monitoraggio dell'uscita audio.

Meccanismo snodato univoco

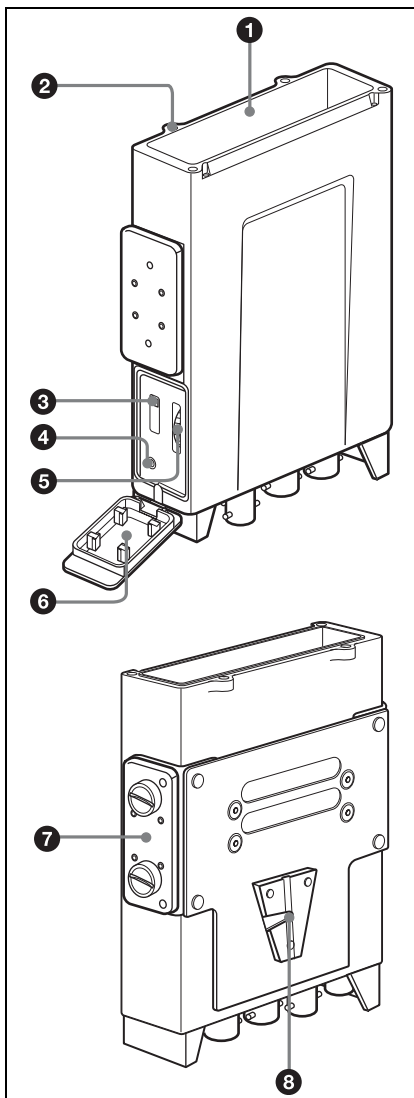
Il DWA-01D è dotato di una staffa snodata che consente di combinare facilmente due adattatori DWA-01D. Ciò è estremamente pratico quando si usano allo stesso tempo due coppie del DWR-S01D e del DWA-01D come sistema di ricezione a quattro canali.

Struttura a prova di intemperie

Montando correttamente il DWR-S01D o il WRR-855 sul DWA-01D, si ottiene una struttura a prova di intemperie.

Identificazione delle parti

Anteriore/posteriore/laterale



❶ Slot del ricevitore wireless

Inserire qui il DWR-S01D o il WRR-855 opzionale.

Per i dettagli sul montaggio del ricevitore o del sintonizzatore sul DWA-01D, vedere "Montaggio del ricevitore/sintonizzatore" a pagina 61.

❷ Fori per viti del ricevitore wireless

Inserire le viti per fissare il ricevitore/sintonizzatore.

❸ Selettore di uscita monitor

Seleziona l'uscita dal connettore PHONES.

1: emette l'audio dal connettore OUTPUT1 sui canali L/R.

1+2: l'audio che fuoriesce dal connettore OUTPUT1 si unisce a quello proveniente dal connettore OUTPUT2 (solo se il connettore OUTPUT2 è impostato sul segnale analogico in uscita) e viene emesso sui canali L/R.

2: emette l'audio dal connettore OUTPUT2 (solo se il connettore OUTPUT2 è impostato sul segnale analogico in uscita) sui canali L/R. Quando si collega il WRR-855, non viene emesso alcun audio dal connettore PHONES.

Nota

L'uscita monitor viene separata da quella del segnale analogico sui connettori OUTPUT1/2. Quando l'audio emesso sul connettore OUTPUT1 viene cambiato sul DWR-S01D tramite la funzione ANALOG OUTPUT1, anche l'uscita monitor.

❹ Connettore PHONES (uscita monitor) (3,5 mm, jack TRS, punta: L, anello: R, manicotto: messa a terra)

Collegare qui le cuffie. Selezionare il segnale di uscita tramite il selettore di uscita monitor.

❺ Controllo livello monitor

Regola il livello di uscita del monitor.

❻ Coperchio sezione monitor audio

È un coperchio per il jack e i comandi della sezione monitor audio. Chiudere il coperchio se non si usano le cuffie.

❼ Staffa snodata

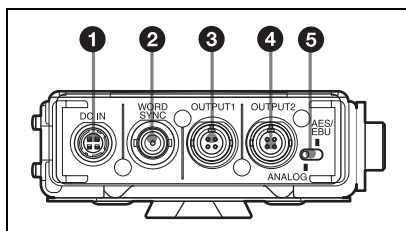
Combina due adattatori DWA-01D.

Per i dettagli su come combinare due adattatori DWA-01D, vedere "Per combinare due adattatori DWA-01D" a pagina 62.

❽ Staffa a V

È una staffa adoperata per il collegamento al camcorder.

Parte inferiore



❶ Connettore DC IN (ingresso di alimentazione esterno) (a 4 pin)

Collegarlo all'uscita di alimentazione esterna del camcorder tramite il cavo di alimentazione CC in dotazione. Questo connettore accetta una tensione di alimentazione tra 10 V CC e 17 V CC.



1: GND
2: NC
3: NC
4: +12V

❷ Connettore WORD SYNC (ingresso word sync) (BNC)

Accetta un segnale di sincronizzazione esterno.

Quando si collega il DWR-S01D e si immette il segnale di sincronizzazione, il DWR-S01D consente il funzionamento sincrono con l'intero sistema audio. Per ottenere il funzionamento sincrono del DWR-S01D, selezionare "AUTO" o

“EXTERNAL” sull’indicazione SYNC SOURCE del menu UTILITY del DWR-S01D.

Questo connettore non funziona quando il WRR-855 è collegato.

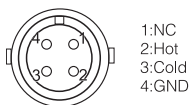
Per i dettagli sulla frequenza del segnale di sincronizzazione, consultare le istruzioni per l’uso in dotazione con il DWR-S01D.

Nota

Nonostante sia stata aggiunta la terminazione a 75 ohm sul DWR-S01D, questo connettore funziona ancora come connettore di ingresso ad impedenza elevata mentre il DWR-S01D è spento.

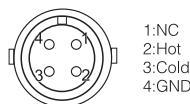
3 Connettore OUTPUT1 (uscita audio analogica) (4 pin)

Emette segnale audio analogico bilanciato. Quando si collega il DWR-S01D, è possibile selezionare l’audio dai sintonizzatori 1 o 2 tramite il menu UTILITY del DWR-S01D. L’uscita da questo connettore è preimpostata sull’audio proveniente dal sintonizzatore 1. Quando si collega il WRR-855, l’audio viene emesso solo da questo connettore.



4 Connettore OUTPUT2 (uscita audio analogica/digitale) (4 pin)

Quando si collega il DWR-S01D, questo connettore emette segnale audio analogico bilanciato o segnale audio digitale AES3. È possibile selezionare il segnale di uscita tramite il selettore ANALOG AES/EBU. Quando questo selettore è impostato su ANALOG, viene emesso l’audio dal sintonizzatore 2. Questo connettore non funziona quando il WRR-855 è collegato.



5 Selettore ANALOG AES/EBU

Quando si collega il DWR-S01D, questo selettore determina l’uscita di segnale dal connettore OUTPUT2.

ANALOG: viene emesso il segnale audio analogico bilanciato.

AES/EBU: viene emesso il segnale audio digitale AES3.

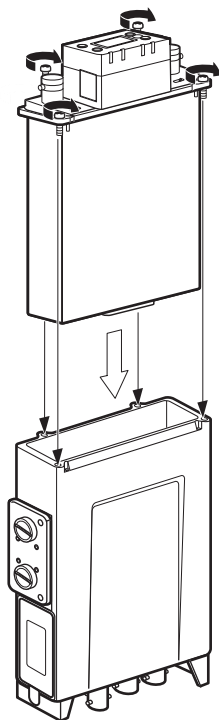
Questo selettore non funziona quando il WRR-855 è collegato.

Montaggio e collegamenti

Montaggio del ricevitore/sintonizzatore

Inserire il DWR-S01D o il WRR-855 nello slot del ricevitore wireless.

- 1 Inserire il ricevitore/sintonizzatore nello slot del ricevitore wireless dopo aver osservato la direzione del connettore D-sub a 15 pin dentro lo slot e quella del ricevitore/sintonizzatore.



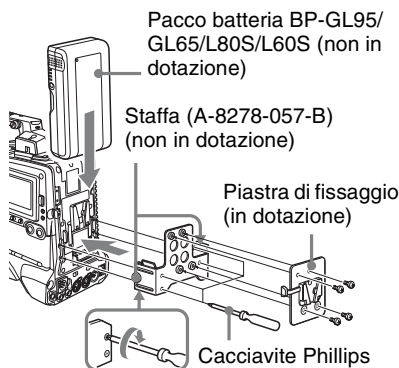
- 2 Serrare le quattro viti di fissaggio del ricevitore/sintonizzatore con un cacciavite.

Nota

Se una delle viti è allentata, non è possibile ottenere una struttura a prova di intemperie o potrebbero verificarsi problemi di funzionamento dovuti a vibrazioni.

Montaggio/rimozione dal camcorder

Usare il DWA-01D per montare il ricevitore wireless sulla parte posteriore del camcorder Sony. A tal fine, sono necessarie una staffa opzionale (A-8278-057-B) e la piastra di fissaggio in dotazione con il DWA-01D. Per rimuovere il DWA-01D dalla piastra di fissaggio, premere la leva apposita sulla piastra.



Per collegare il cavo di alimentazione

Con il cavo di alimentazione CC in dotazione con il DWA-01D, collegare il connettore DC IN al connettore DC OUT del camcorder.

Per collegare i cavi audio

Per i camcorder che accettano solo audio analogico

Usare i cavi audio in dotazione con il DWA-01D per collegare i connettori OUTPUT1 e 2 ai connettori AUDIO IN del camcorder.

Per i camcorder che accettano audio digitale

Impostare il selettore ANALOG AES/EBU su AES/EBU e collegare il connettore OUTPUT2 al connettore AUDIO IN del camcorder tramite un cavo audio in dotazione con il DWA-01D. Assicurarsi di impostare il camcorder in modo che il connettore AUDIO IN accetti il segnale audio digitale AES/EBU.

Collegamento del segnale di sincronizzazione word clock e del segnale audio digitale

Il DWR-S01D collegato al DWA-01D e il dispositivo collegato al DWA-01D tramite l'interfaccia audio digitale funzionano correttamente solo alle seguenti condizioni:

- Il dispositivo collegato al connettore OUTPUT2 del DWA-01D deve essere dotato di convertitore velocità di campionamento.
- Il DWR-S01D deve essere sincronizzato con il dispositivo collegato al DWA-01D tramite l'ingresso di segnale master word clock sul connettore WORD SYNC del DWA-01D.

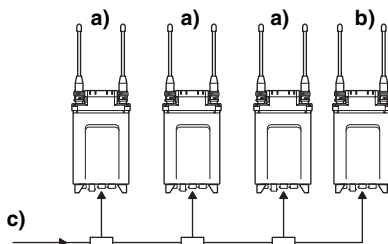
Vi sono due tipi di sistemi di sincronizzazione tramite il segnale master word clock.

Esempio di sistema 1

Il segnale master word clock viene separato con lo splitter BNC a T.

Uno dei dispositivi, compreso il DWR-S01D, deve disporre di terminazione.

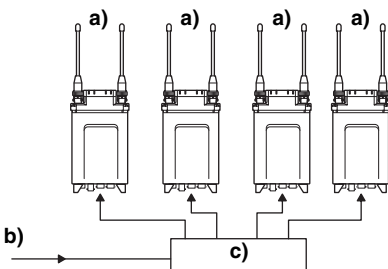
Per i dettagli su come effettuare la terminazione del segnale word sync sul DWR-S01D, consultare le istruzioni per l'uso in dotazione con il DWR-S01D.



- a) Impostazione di terminazione a 75 ohm: OFF
- b) Impostazione di terminazione a 75 ohm: ON
- c) Segnale master word clock

Esempio di sistema 2

Il segnale master word clock viene fornito a ciascun dispositivo che utilizza il distributore. Tutti i dispositivi devono disporre di terminazione.



- a) Impostazione di terminazione a 75 ohm: ON
- b) Segnale master word clock
- c) Distributore di segnale word sync

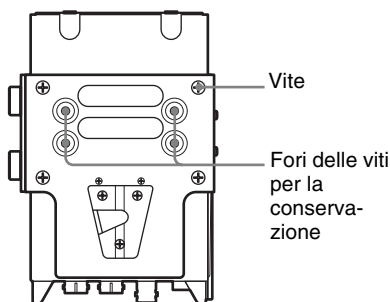
Per combinare due adattatori DWA-01D

È possibile combinare due adattatori DWA-01D a cui è collegato un DWR-S01D per ottenere un ricevitore wireless a quattro canali.

1

Rimuovere le quattro viti dalla staffa a V e smontare la staffa.

Conservare le viti rimosse sui fori appositi della staffa.



- 2** Allentare le viti della staffa snodata per rimuoverla dall'adattatore.
- 3** Ruotare la staffa snodata di 90 gradi e rimontare la staffa sull'adattatore facendo corrispondere i due fori in prossimità della vite sinistra della staffa con le due sporgenze sul lato dell'adattatore.
- 4** Eseguire i punti da **1** a **3** sull'altro adattatore.
- 5** Posizionare gli adattatori in modo che lo stesso lato sia rivolto verso l'utente. Quindi, far corrispondere i due fori in prossimità della vite destra della staffa con le due sporgenze sul lato dell'altro adattatore. Effettuare la stessa operazione sull'altro lato con la staffa dell'altro adattatore. Quindi, serrare le viti sulle staffe per fissare tra essi i due adattatori.

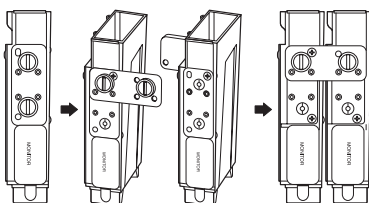
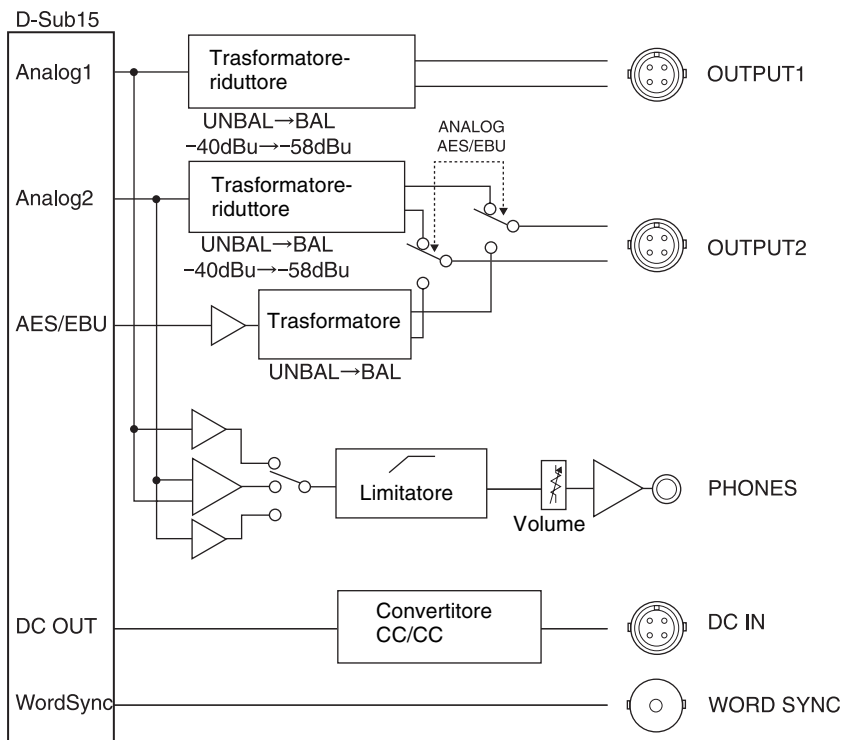


Diagramma a blocchi



Risoluzione dei problemi

In caso di problemi durante l'uso del presente adattatore, adoperare la seguente lista di verifica per trovare una soluzione. In caso di problemi con il trasmettitore o il ricevitore, consultare le istruzioni per l'uso in dotazione con i rispettivi dispositivi. Se il problema persiste, rivolgersi al proprio rivenditore Sony.

Problema	Significato	Soluzione
Non è possibile accendere il DWR-S01D o il WRR-855.	Il DWR-S01D o il WRR-855 non è inserito correttamente nello slot del camcorder o di questo adattatore.	Inserire saldamente e completamente il DWR-S01D o il WRR-855 , quindi fissarlo con viti adeguate.
Quando l'adattatore è collegato al dispositivo che accetta solo segnale analogico, si verificano interferenze nell'uscita di segnale analogico proveniente dal connettore OUTPUT2.	Il selettore ANALOG AES/EBU è impostato su AES/EBU.	Impostare il selettore ANALOG AES/EBU su ANALOG.
Quando l'adattatore è collegato al dispositivo che accetta solo segnale analogico, non viene emesso alcun segnale dal connettore OUTPUT2.	Il sintonizzatore 2 del DWR-S01D non è acceso.	Accendere il sintonizzatore 2 del DWR-S01D.
	Il WRR-855 è collegato all'adattatore.	Il WRR-855 è un ricevitore a canale singolo. per cui non è presente alcuna uscita di segnale dal connettore OUTPUT2.
Quando l'adattatore è collegato al dispositivo che accetta il segnale digitale, non viene emesso alcun segnale dal connettore OUTPUT2.	Il selettore ANALOG AES/EBU è impostato su ANALOG.	Impostare il selettore ANALOG AES/EBU su AES/EBU.

Problema	Significato	Soluzione
Vi sono interferenze nell'uscita audio del dispositivo digitale collegato all'adattatore.	Il DWR-S01D inserito nell'adattatore e il dispositivo digitale collegato all'adattatore non sono sincronizzati.	Se il dispositivo collegato non è compatibile con ingresso asincrono (ad esempio non dispone di convertitore velocità di campionamento), usare il segnale word clock per sincronizzare il dispositivo.
	Il connettore WORD SYNC non dispone di sincronizzazione a 75 ohm.	Quando il DWR-S01D inserito nell'adattatore è il dispositivo finale o il segnale master word clock viene immesso solo sull'adattatore, aggiungere la terminazione a 75 ohm sul connettore WORD SYNC tramite il menu UTILITY del DWR-S01D.
Non vi è alcuna uscita audio sul connettore PHONES.	Il controllo livello monitor è abbassato.	Regolare il livello del monitor utilizzando il controllo livello monitor dell'adattatore.
	Il sintonizzatore attualmente spento viene selezionato dal selettore di uscita monitor.	Controllare l'interruttore POWER nel sintonizzatore corrispondente del DWR-S01D.
	Il selettore di uscita monitor è impostato su 2 quando si collega WRR-855 all'adattatore.	Il WRR-855 è un ricevitore a canale singolo. per cui non viene emesso audio quando il selettore di uscita monitor è impostato su 2.
Quando il selettore di uscita monitor è impostato su 1, l'audio emesso dal sintonizzatore 2 si unisce a quello proveniente dal sintonizzatore 1.	"RX1+2" viene selezionato nella funzione ANALOG OUTPUT1 del DWR-S01D.	Sul DWR-S01D, selezionare "RX1" sulla funzione ANALOG OUTPUT1 del menu UTILITY. Quando si seleziona "RX1+2", l'audio emesso dai sintonizzatori 1 e 2 viene mischiato, indipendentemente dalla selezione di uscita monitor.

Note importanti sul funzionamento

Note sull'utilizzo dell'adattatore

- Il sistema di microfoni wireless digitali deve essere usato a temperature comprese nella gamma da 0°C a 50°C.
- L'uso dell'adattatore nei pressi di apparecchiature elettriche (motori, trasformatori o regolatori luminosi) può sottoporre i prodotti ad induzione elettromagnetica. Tenere l'adattatore il più lontano possibile da tali apparecchiature.

Pulizia

- Se l'adattatore viene usato in ambienti estremamente umidi o polverosi oppure soggetti a gas attivi, pulire la superficie e i connettori con un panno morbido e asciutto subito dopo l'uso. Un utilizzo prolungato dell'adattatore in tali ambienti oppure non eseguire la pulizia dopo l'uso potrebbe ridurne la vita utile.
- Pulire la superficie e i connettori dell'adattatore con un panno morbido e asciutto. Non usare mai diluenti, benzene, alcool o altre sostanze chimiche, in quanto potrebbero danneggiare la finitura.

Per evitare interferenze elettromagnetiche da dispositivi di comunicazione portatili

L'uso di telefoni portatili e altri dispositivi di comunicazione nei pressi del DWA-01D potrebbe causare problemi di funzionamento e interferenze con i segnali audio. Si consiglia di tenere spenti i dispositivi di comunicazione portatili nei pressi del DWA-01D.

Caratteristiche tecniche

Sezione audio

Connettore di uscita audio

SMC9-4S (femmina) (OUTPUT1/
OUTPUT2)

Impedenza di uscita analogica

150 ohm o inferiore

Impedenza di uscita AES/EBU

110 ohm

Ingresso WORD SYNC

BNC-R, 75 ohm (quando il DWR-
S01D è collegato all'adattatore
e si aggiunge la terminazione a
75 ohm)

Uscita monitor

Jack TRS, ϕ 3,5 mm

Livello di uscita del monitor

50 mW (carico di 16 ohm, T.H.D =
1%)

Generale

Alimentazione

12 V CC

Tensione operativa

Da 10 V CC a 17 V CC

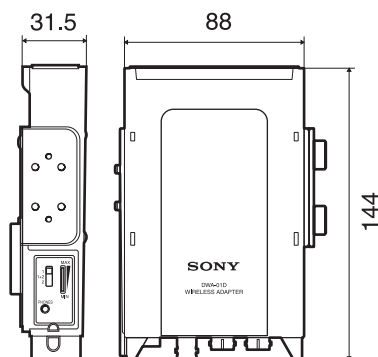
Temperatura di utilizzo

Da 0°C a +50°C

Temperatura di conservazione

Da -20°C a +60°C

Dimensioni (Unità: mm)



Peso Circa 330 g

Accessori in dotazione

Cavo di alimentazione CC (1)

Piastra di fissaggio (1)

Cavo audio (2)

Istruzioni per l'uso (1)

Libretto di garanzia (1)

Il design e le caratteristiche tecniche sono soggetti a modifiche senza preavviso.

Nota

Verificare sempre che l'apparecchio stia funzionando correttamente prima di usarlo. LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DELLA PERDITA DI PROFITTI ATTUALI O PREVISTI DOVUTA A GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO, SIA DURANTE IL PERIODO DI VALIDITÀ DELLA GARANZIA SIA DOPO LA SCADENZA DELLA GARANZIA, O PER QUALUNQUE ALTRA RAGIONE.

ADVERTENCIA

Una excesiva presión de sonido de los auriculares y cascos auriculares puede provocar una pérdida de percepción de sus oídos.

Para utilizar este producto con seguridad, no escuche durante mucho tiempo con niveles de presión de sonido excesivos.

Para los clientes de Europa

Este producto con marcado CE cumple con las directivas de compatibilidad electromagnética de la Comisión Europea. El cumplimiento de estas directivas implica la conformidad con el siguiente estándar europeo:

- EN301489-1/9/17:
Cuestiones de Compatibilidad
Electromagnética y Espectro
Radioeléctrico (ERM)
Compatibilidad electromagnética (EMC)

Este producto ha sido diseñado para utilizarse en los entornos electromagnéticos siguientes: E1 (zona residencial), E2 (zona comercial e industrial ligera), E3 (exteriores urbanos), y E4 (entorno con EMC controlada, p. ej., estudio de televisión).

El fabricante de este producto es Sony Corporation, con dirección en 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokio, Japón.

El Representante autorizado para EMC y seguridad del producto es Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Alemania. Para asuntos relacionados con el servicio y la garantía, consulte las direcciones entregadas por separado para los documentos de servicio o garantía.

Índice

Características	71
Identificación de las piezas	71
Parte frontal/posterior/lateral	71
Parte inferior	72
Acoplamiento y conexiones	74
Acoplamiento del receptor/sintonizador	74
Acoplamiento/Desacoplamiento del camcorder	74
Combinación de dos adaptadores DWA-01D	75
Esquema funcional.....	77
Solución de problemas.....	78
Notas importantes sobre el funcionamiento	80
Notas sobre el uso del adaptador	80
Acerca de la limpieza	80
Especificaciones	81

Características

El adaptador inalámbrico DWA-01D permite instalar el receptor inalámbrico digital DWR-S01D o el sintonizador sintetizador UHF WRR-855 opcionales en la parte posterior de los camcorders de Sony. Si se combina con el DWR-S01D o el WRR-855, el DWA-01D también puede funcionar como receptor inalámbrico portátil.

Varias salidas de audio disponibles

Para ofrecer el máximo rendimiento, el DWA-01D está equipado con una amplia gama de interfaces. Uno de los conectores de salida de audio analógico puede ajustarse para emitir la señal de formato digital AES/EBU. El conector de entrada word sync está disponible para varias necesidades operativas.

Salida de monitor

El conector de salida de monitor permite controlar de forma sencilla la salida de audio.

Extraordinario mecanismo de unión

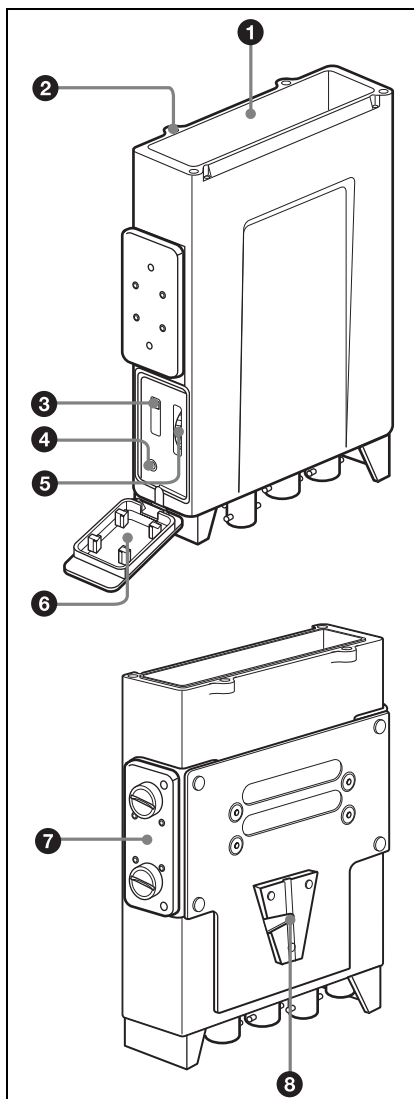
El DWA-01D está equipado con un soporte de unión que permite combinar fácilmente dos adaptadores DWA-01D. Esto resulta idóneo cuando se utilizan dos pares del DWR-S01D y del DWA-01D al mismo tiempo a modo de sistema receptor de cuatro canales.

Estructura impermeable

Si el montaje del DWR-S01D o del WRR-855 se realiza correctamente en el DWA-01D, la estructura resultante será impermeable.

Identificación de las piezas

Parte frontal/posterior/lateral



❶ Ranura del receptor inalámbrico

Inserte aquí el DWR-S01D o el WRR-855 opcionales.

Para obtener información detallada acerca de cómo acoplar el receptor o el sintonizador al DWA-01D, consulte "Acoplamiento del receptor/sintonizador" en la página 74.

❷ Orificios para los tornillos del receptor inalámbrico

Apriete los tornillos de montaje para asegurar el receptor/sintonizador.

❸ Selector de salida de monitor

Selecciona la salida de audio desde el conector PHONES.

1: Emite el audio desde el conector OUTPUT1 a los canales L/R.

1+2: El audio del conector OUTPUT1 se mezcla con el audio del conector OUTPUT2 (sólo cuando se ajusta el conector OUTPUT2 para emitir la señal analógica) y se emite por los canales L/R.

2: Emite el audio del conector OUTPUT2 (sólo cuando se ajusta el conector OUTPUT2 para emitir la señal analógica) por los canales L/R. Cuando se acopla el WRR-855, no se emite audio desde el conector PHONES.

Nota

La salida de monitor se divide desde salida de señal analógica a los conectores OUTPUT1/2. Cuando el audio que se emite al conector OUTPUT1 se cambia en el DWR-S01D mediante la función ANALOG OUTPUT1, la salida de monitor cambia en consecuencia.

❹ Conector PHONES (salida de monitor) (3,5 mm, toma TRS, punta: L, anillo: R, manga: tierra)

Conecte aquí los auriculares. Seleccione la señal de salida mediante el selector de salida de monitor.

❺ Control del nivel del monitor

Ajuste el nivel de salida de monitor.

❻ Cubierta de la sección del monitor de audio

Se trata de una cubierta para la toma y los controles de la sección del monitor de audio. Círrrela cuando no utilice los auriculares.

❼ Soporte de unión

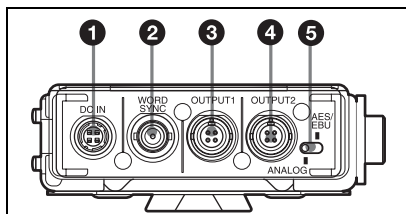
Combina dos adaptadores DWA-01D.

Para obtener información detallada acerca de cómo combinar dos adaptadores DWA-01D, consulte "Combinación de dos adaptadores DWA-01D" en la página 75.

❽ Soporte de montaje en V

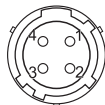
Se trata de un soporte que se utiliza para acoplar al camcorder.

Parte inferior



❶ Conector DC IN (entrada de alimentación externa) (4 clavijas)

Conecte el conector de salida de alimentación externa al camcorder mediante el cable de alimentación CC suministrado. Este conector admite un voltaje de entre 10 y 17 V CC.



1: GND
2: NC
3: NC
4: +12V

❷ Conector WORD SYNC (entrada word sync) (tipo BNC)

Admite señal de sincronización externa.

Cuando se acopla el DWR-S01D y entra la señal de sincronización, el DWR-S01D puede funcionar de forma sincronizada con todo el sistema de audio. Para que el DWR-S01D funcione de forma sincronizada, seleccione “AUTO” o “EXTERNAL” en la indicación SYNC SOURCE del menú UTILITY del DWR-S01D.

Tenga en cuenta que este conector no funciona cuando se acopla el WRR-855.

Para obtener información detallada acerca de la señal de sincronización, consulte el manual de instrucciones suministrado con el DWR-S01D.

Nota

Incluso cuando se ha agregado en el DWR-S01D la terminación de 75-ohmios, este conector todavía funciona como el conector de entrada de impedancia alta cuando se apaga el DWR-S01D.

3 Conector OUTPUT1 (salida de audio analógico) (4 clavijas)

Emite la señal de audio analógico balanceado.

Cuando se acopla el DWR-S01D, puede seleccionar el audio del sintonizador 1 ó 2 mediante el menú UTILITY del DWR-S01D. La salida de este conector está preajustada al audio del sintonizador 1. Cuando se acopla el WRR-855, el audio sólo se emite desde este conector.

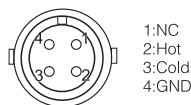


4 Conector OUTPUT2 (salida de audio analógico/digital) (4 clavijas)

Cuando se acopla el DWR-S01D, este conector emite la señal de audio balanceado o la señal de audio digital con formato AES3.

La señal de salida puede seleccionarse mediante el selector ANALOG AES/EBU.

Cuando se ajuste este selector a ANALOG, el audio se emite desde el sintonizador 2. Tenga en cuenta que este conector no funciona cuando se acopla el WRR-855.



5 Selector ANALOG AES/EBU

Cuando se acopla el DWR-S01D, este selector determina la salida de señal desde el conector OUTPUT2.

ANALOG: Se emite la señal de audio analógico balanceado.

AES/EBU: Se emite la señal de audio digital con formato AES3.

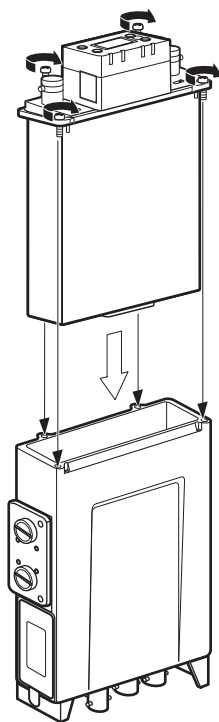
Tenga en cuenta que este selector no funciona cuando se acopla el WRR-855.

Acoplamiento y conexiones

Acoplamiento del receptor/sintonizador

Inserte el DWR-S01D o el WRR-855 en la ranura del receptor inalámbrico.

- 1 Inserte el receptor/sintonizador en la ranura del receptor inalámbrico tras observar la dirección del conector D-sub de 15 clavijas del interior de la ranura y del receptor/sintonizador.



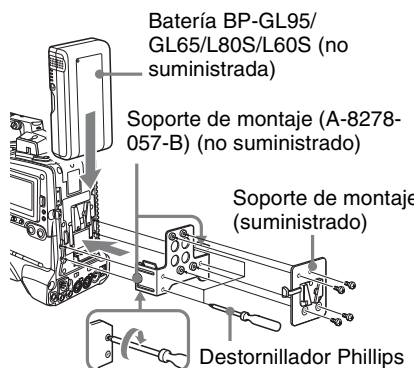
- 2 Apriete cuatro tornillos de montaje del receptor/sintonizador con un destornillador.

Nota

Si alguno de estos tornillos está suelto, la estructura no será impermeable o podrían producirse fallos debido a la vibración.

Acoplamiento/Desacoplamiento del camcorder

Utilice el DWA-01D para montar el receptor inalámbrico en la parte posterior del camcorder de Sony. Para ello, son necesarios un soporte de montaje opcional (A-8278-057-B) y la placa de montaje suministrada con el DWA-01D. Para desacoplar el DWA-01D de la placa de montaje, empuje la palanca de desenganche.



Para conectar el cable de alimentación

Utilice el cable de alimentación CC suministrado con el DWA-01D y conecte el conector DC IN al conector DC OUT del camcorder.

Para conectar los cables de audio

Para el camcorder que sólo admita audio analógico

Utilice los cables de audio suministrados con el DWA-01D para conectar los conectores OUTPUT1 y 2 a los conectores AUDIO IN del camcorder.

Para el camcorder que admite audio digital

Ajuste el selector ANALOG AES/EBU a AES/EBU y conecte el conector OUTPUT2 al conector AUDIO IN del camcorder mediante un cable de audio suministrado con el DWA-01D. Asegúrese de ajustar la videocámara de modo que el conector AUDIO IN acepte la señal de audio digital AES/EBU.

Conexión de la señal word clock sync y la señal de audio digital

El DWR-S01D acoplado al DWA-01D y el dispositivo conectado al DWA-01D mediante la interfaz de audio digital pueden utilizarse de forma adecuada en cualquiera de las siguientes condiciones:

- El dispositivo que está conectado al conector OUTPUT2 del DWA-01D está equipado con un convertidor de frecuencia de muestreo.
- El DWR-S01D está sincronizado con el dispositivo que está conectado al DWA-01D mediante la entrada de señal word clock maestra al conector WORD SYNC del DWA-01D.

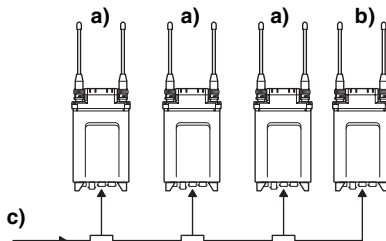
Existen dos tipos de sistemas de sincronización mediante la señal word clock maestra.

Ejemplo de sistema 1

La señal word clock maestra se divide mediante el divisor BNC en T.

Uno de los dispositivos, incluido el DWR-S01D, debe tener terminación.

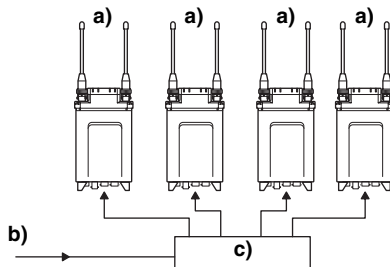
Para obtener información detallada acerca cómo terminar la señal word sync en el DWR-S01D, consulte el manual de instrucciones suministrado con el DWR-S01D.



- a) Ajuste de terminación de 75 ohmios: desactivado
- b) Ajuste de terminación de 75 ohmios: activado
- c) Señal word clock maestra

Ejemplo de sistema 2

La señal word clock maestra se suministra a cada dispositivo mediante un distribuidor. Todos los dispositivos deben tener terminación.



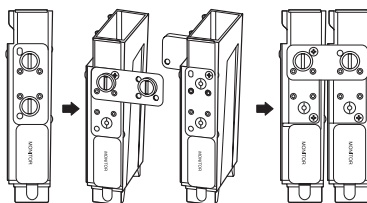
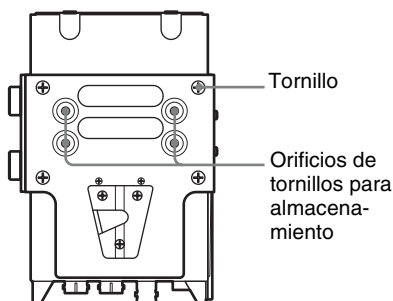
- a) Ajuste de terminación de 75 ohmios: activado
- b) Señal word clock maestra
- c) Distribuidor de la señal word sync

Combinación de dos adaptadores DWA-01D

Pueden combinarse dos adaptadores DWA-01D, cada uno con un DWR-S01D acoplado, para obtener un receptor inalámbrico de cuatro canales.

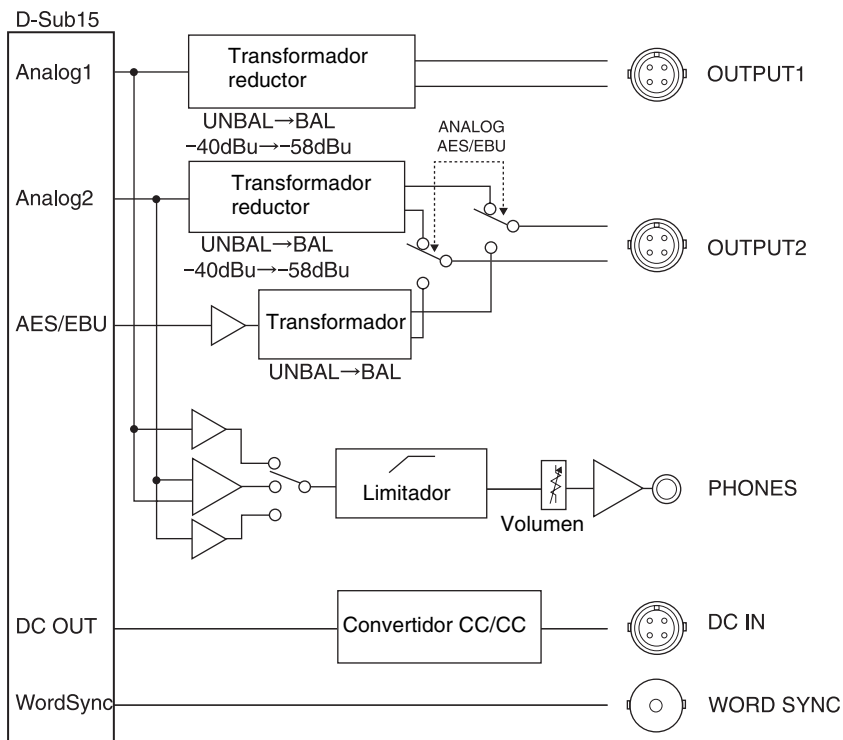
- 1** Extraiga cuatro tornillos del soporte de montaje en V y desacople el soporte.

Guarde los tornillos extraídos en sus orificios del soporte.



- 2** Afloje los tornillos del soporte de unión para separarlo del adaptador.
- 3** Gire el soporte de unión 90 grados y vuelva a acoplar el soporte al adaptador. Para ello, alinee los dos orificios próximos al tornillo izquierdo del soporte con las dos proyecciones del lateral del adaptador.
- 4** Realice los pasos **1** a **3** en el otro adaptador.
- 5** Coloque los adaptadores de modo que tengan la misma cara orientada hacia usted. A continuación, alinee los dos orificios próximos al tornillo derecho del soporte con las dos proyecciones en el lateral del otro adaptador. Haga lo mismo en el otro lado mediante el soporte del otro adaptador. A continuación, apriete los tornillos del soporte para asegurar juntos ambos adaptadores.

Esquema funcional



Solución de problemas

Si encuentra un problema al utilizar este adaptador, utilice la siguiente lista de control para encontrar una solución. Para cualquier problema con el transmisor o el receptor, consulte el manual de instrucciones suministrado con el respectivo dispositivo. Si el problema persiste, póngase en contacto con su distribuidor Sony.

Síntomas	Significados	Solución
El DWR-S01D o el WRR-855 no se encienden.	El DWR-S01D o el WRR-855 no se han insertado correctamente en la ranura del camcorder o este adaptador.	Inserte el DWR-S01D o el WRR-855 hasta que estén seguros y completamente dentro y, a continuación, fíjelos con los tornillos de montaje.
Hay ruido en la salida de la señal analógica desde el conector OUTPUT2 cuando el adaptador se conecta al dispositivo que sólo admite la señal analógica.	El selector ANALOG AES/EBU está ajustado en AES/EBU.	Ajuste el selector ANALOG AES/EBU en ANALOG.
No se emite ninguna señal desde el conector OUTPUT2 cuando se conecta el adaptador al dispositivo que sólo admite la señal analógica.	El sintonizador 2 del DWR-S01D no está encendido.	Encienda el sintonizador 2 del DWR-S01D.
	El WRR-855 está acoplado al adaptador.	El WRR-855 es un receptor de un único canal. Por tanto, no hay salida de señal desde el conector OUTPUT2.
No se emite ninguna señal desde el conector OUTPUT2 cuando se conecta el adaptador al dispositivo que admite la señal digital.	El selector ANALOG AES/EBU está ajustado en ANALOG.	Ajuste el selector ANALOG AES/EBU en AES/EBU.

Síntomas	Significados	Solución
Hay ruido en la salida de audio desde el dispositivo digital que está conectado al adaptador.	El DWR-S01D insertado en el adaptador y el dispositivo digital que está conectado al adaptador no están sincronizados.	Si el dispositivo conectado no es compatible con la entrada asíncrona (por ejemplo, no está equipado con el convertidor de frecuencia de muestreo), utilice la señal word clock para sincronizar el dispositivo.
	El conector WORD SYNC no tiene terminación de 75 ohmios.	Cuando el DWR-S01D que está insertado en el adaptador es el dispositivo final o cuando la señal word clock maestra sólo se emite a este adaptador, agregue la terminación de 75 ohmios al conector WORD SYNC mediante el menú UTILITY del DWR-S01D.
No hay salida de audio al conector PHONES.	El control del nivel del monitor está bajo.	Ajuste el nivel del monitor utilizando el mando de nivel del monitor en el adaptador.
	El selector de salida de monitor tiene seleccionado el sintonizador que está apagado en estos momentos.	Compruebe el interruptor POWER del sintonizador correspondiente del DWR-S01D.
	El selector de salida de monitor está ajustado en 2 cuando el WRR-855 está acoplado al adaptador.	El WRR-855 es un receptor de un único canal. Por tanto, no se emite audio cuando el selector de salida de monitor está ajustado en 2.
Cuando el selector de salida de monitor está ajustado en 1, el audio del sintonizador 2 se mezcla con el audio del sintonizador 1.	"RX1+2" está seleccionado en la función ANALOG OUTPUT1 del DWR-S01D.	En el DWR-S01D, seleccione "RX1" en la función ANALOG OUTPUT1 del menú UTILITY. Cuando se selecciona "RX1+2", el audio del sintonizador 1 y 2 se mezcla independientemente de la selección de salida de monitor.

Notas importantes sobre el funcionamiento

Notas sobre el uso del adaptador

- Este producto de micrófono inalámbrico digital debe utilizarse en un intervalo de temperatura de 0°C a 50°C.
- Utilizar el adaptador cerca de equipos electrónicos (motores, transformadores o reductores de luz) podría hacer que se vea afectado por inducción electromagnética. Mantenga el adaptador lo más alejado posible de dichos equipos.

Acerca de la limpieza

- Si el adaptador se utiliza en un lugar muy húmedo o polvoriento o en un lugar sometido a un gas activo, limpie tanto la superficie como los conectores con un paño suave y seco al poco tiempo de su utilización. El uso prolongado del adaptador en dichos lugares o no limpiarlo después de su uso en dichos lugares podría acortar su vida útil.
- Limpie la superficie y los conectores del adaptador con un paño suave y seco. Nunca utilice diluyentes, bencenos, alcoholes o cualquier otro agente químico, dado que podrían estropear el acabado.

Para evitar la interferencia electromagnética de dispositivos de comunicación portátiles

El uso de teléfonos portátiles y otros dispositivos de comunicación cerca del DWA-01D puede provocar el funcionamiento defectuoso y la interferencia con señales de audio. Se recomienda apagar los dispositivos de comunicación portátiles que se encuentren cerca del DWA-01D.

Especificaciones

Sección audio

Conector de salida de audio

SMC9-4S (hembra) (OUTPUT1/
OUTPUT2)

Impedancia de salida analógica

150 ohmios o menos

Impedancia de salida AES/EBU

110 ohmios

Entrada WORD SYNC

BNC-R, 75 ohmios (cuando el
DWR-S01D está acoplado al
adaptador y se agrega la
terminación de 75 ohmios)

Salida de monitor

φ 3,5 mm, toma TRS

Nivel de salida de monitor

50 mW (carga de 16 ohmios, con
T.H.D = 1%)

General

Alimentación

12 V CC

Tensión de funcionamiento

De 10 V CC a 17 V CC

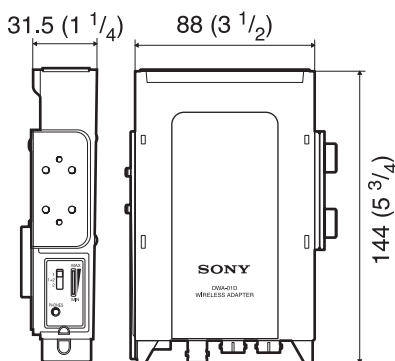
Temperatura de funcionamiento

De 0°C a +50°C (+32°F a +122°F)

Temperatura de almacenamiento

De -20°C a +60°C (-4°F a +140°F)

Dimensiones (Unidad: mm (pulgandas))



Peso Aprox. 330 g (11,6 oz.)

Accesorios suministrados

Cable de alimentación CC (1)

Placa de montaje (1)

Cable de audio (2)

Manual de instrucciones (1)

La póliza de garantía (1)

El diseño y las especificaciones están sujetos a modificación sin previo aviso.

Nota

Verifique siempre que esta unidad funciona correctamente antes de utilizarlo. SONY NO SE HACE RESPONSIBLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR LA PÉRDIDA DE GANANCIAS PRESENTES O FUTURAS DEBIDO AL FALLO DE ESTA UNIDAD, YA SEA DURANTE LA VIGENCIA DE LA GARANTÍA O DESPUÉS DEL VENCIMIENTO DE LA GARANTÍA NI POR CUALQUIER OTRA RAZÓN.

